

# 第7回エコツーリズムフォーラム 2018

Ecotourism Forum seventh 2018

～海外の旅行者(インバウンド)を満足させる日本の観光のあり方について～

## 海外の旅行者の観光価値に対応した 瀬戸内海エコツーリズムの創生

2018年1月27日(土)13:00 - 17:00

広島国際会議場 大会議室(ダリア)

(広島市中区中島町1-5)

主催:瀬戸内ツーリズム推進協議会

構成:広島県、呉市、廿日市市、一般社団法人 瀬戸内海エコツーリズム協議会

後援:環境省 中国四国地方環境事務所、EPOちゅうごく[環境省 中国環境パートナーシップオフィス]、

一般社団法人 中国経済連合会、NPO法人 日本エコツーリズム協会、

一般社団法人 日本旅行業協会、株式会社 中国新聞社、学校法人 鶴字園 広島工業大学、

学校法人 ひらた学園 IWAD環境福祉リハビリ専門学校

協力:NPO法人 自然環境ネットワークSAREN、NPO法人 自然と釣りのネットワーク、

ひろでん中国新聞旅行株式会社、日本ミクニヤ株式会社、総合技研株式会社、

株式会社 Gun地域システム研究所

※このフォーラムは、環境省平成29年度エコツーリズム地域活性化支援事業の一環として、運営しております。

# 瀬戸内海の自然・文化・歴史...守り、育むエコツーリズム

本協議会は、「瀬戸内海の生態系景観を見つめ、自然と文化を探り、多様な自然を守ること」を理念として、エコツーリーの構築・実践を行うことで、自然環境の保全・人材の育成・地域振興・新たな観光ビジネスの創生を目指し活動しています。

日本国内は、2020年の東京オリンピック・パラリンピックを前にして訪日海外旅行者（インバウンド）を迎える観光政策が活発化しています。

すでに、中国地域でも多くのインバウンドが増加しつつある中、果たして彼らを満足する観光のスタイルや価値観が充分に得られているのか疑問です。瀬戸内海の豊かな自然や歴史、文化を紹介し、受け入れる地域体制やツアープログラムの在り方、そしてインターブリターの教育など多くの課題が存在しています。

インバウンドが期待することと、受け入れる側のコンテンツにはまだ大きな隔たりがあり、期待するその価値に応えることが出来ていないと感じられます。

そこで、「第7回エコツーリズムフォーラム2018」では、多くの国から来日するインバウンドが期待する旅の論理と価値と、受け入れる地域側の実態と論理を議論し、瀬戸内海の継続的な観光のあり方について考えていきます。また、インバウンドの期待する価値観とコンテンツやビジネス化の可能性について検討することで、エコツーリズムを推進していきます。



## Program

13:00



13:10

### ■オープニング

開会挨拶（趣旨説明） 田中 秀宜 一般社団法人 瀬戸内海エコツーリズム協議会 事務局長  
来賓挨拶 牛場 雅己 環境省 中国四国地方環境事務所 所長

13:10



14:40

### ■第1部 基調講演および活動報告

基調講演 「訪日インバウンドの現状と誘致戦略」  
広瀬 正彦 日本政府観光局（JNTO）インバウンド戦略部 地域プロモーション連携室 室長  
活動報告 「平成29年度 瀬戸内ツーリズム推進協議会活動報告」  
上嶋 英機 瀬戸内ツーリズム推進協議会 会長

14:50



16:50

### ■第2部 パネルディスカッション

総合討論 「海外の旅行者の観光価値に対応した瀬戸内海エコツーリズムの創生」  
コーディネーター 上嶋 英機 瀬戸内ツーリズム推進協議会 会長  
山田 知子 比治山大学 現代文化学部 マスコミュニケーション学科 教授  
パネリスト 広瀬 正彦 日本政府観光局（JNTO）インバウンド戦略部 地域プロモーション連携室 室長  
高山 傑 アジアエコツーリズムネットワーク 会長  
岡村 清 広島県 商工労働局 ブランド推進部長  
畠崎 雅子 ひろしま通訳・ガイド協会 理事  
為政 伸彦 広島ゲストハウス 緑

16:50



17:00

### ■クロージング

閉会挨拶 梅村 幸平 広島県 環境県民局 部長

17:00



17:05

### ■記念撮影

17:30



19:30

### ■交流会

注：フォーラム終了後、交流会を開催いたします！（場所：リストランテマリオ）  
是非、ご参加ください！（参加費5,000円）

# Profile



**広瀬 正彦** Hirose Masahiko

日本政府観光局(JNTO)インバウンド戦略部 地域プロモーション連携室 室長

1963年山梨県甲州市生まれ。大手旅行会社在籍中に、大学院にて修士課程終了、専攻はマーケティング。2015年より現職。旅行会社では、法人旅行やMICE関連マーケットの専門現場で支店長、執行役員を歴任。2015年日本政府観光局(JNTO)に出向後は、執行機関化に伴い発足したインバウンド戦略部に所属。明日の日本を支える觀光ビジョン実現プログラム、觀光立国推進基本計画に沿った、外国人旅行者誘致・プロモーション戦略の立案経験を活かし、DMO事業をはじめ、広域観光周遊ルート、地方自治体、業界団体、民間企業の海外におけるインバウンドプロモーションサポートを行っている。2017年10月より発足した【地域プロモーション連携室】の室長も兼務している。



**高山 傑** Takayama Masaru

アジアエコツーリズムネットワーク会長 / 株式会社スピリット・オブ・ジャパン・トラベル 代表取締役

1969年京都府京都市生まれ。カリフォルニア州立大学海洋学部卒。約70か国700都市を訪問して構築した国際ネットワークを活用し、アジアにおけるエコツーリズム国際基準の策定と訪日外国人向けのエコラグジュアリーツアーを日本各地で展開。世界旅行ツーリズム協議会(WTTC)明日へのツーリズム賞評議員、ナショナルジオグラフィック・ワールドレガシー賞最終審査員、国連10YFPサステイナブルツーリズム諮問委員、アジアエコツーリズムネットワーク(AEN)会長他、国内外で活躍中。文化財を観光資源として活用する新たな取り組みも開始、登録有形文化財「春陽荘」家主。



**岡村 清** Okamura Kiyoshi

広島県商工労働局 プラント推進部長

1982年広島県庁入庁 県議会事務局、商工労働局観光課等の勤務を経て、2014年4月には愛媛県と連携した瀬戸内しま博覧会「瀬戸内しまのわ2014」の事務局長を務める。2015年4月から現職となり、広島県における観光振興とプラント化の推進に従事。2016年4月から一般社団法人せとうち観光推進機構の理事に就任。



**畠崎 雅子** Umezaki Masako

ひろしま通訳・ガイド協会 理事

1958年広島県大竹市生まれ。ノートルダム清心女子短期大学英文科を卒業後、大洋漁業(現・マルハニチロ)に入社。退社後の1992年、通訳案内士資格を取得。通訳ガイド・通訳・英語講師として活動を開始する。2011年から「うねざき式」英語強化プログラムを主宰。通訳案内士として中国・四国・九州地方を中心に多くの経験を持つ。瀬戸内地域から多くの人がハワイに移住した日系アメリカ人の歴史を紹介することをライフワークとしている。2008年、「ヒロシマとハワイを結ぶ物語」(日英表記)を出版。宮島観光大使。



**為政 伸彦** Tamemasa Nobuhiko

広島ゲストハウス 線

生糸の広島人。学生時代から復興支援のボランティアツアーに関わったり、社会人になってからも、海外へのボランティアツアーに参加。カンボジアでは、孤児院や日本語学校で活動。ツアーを活用し、人の人生にキッカケを与えるような場作りを志すように。また、2016年8月から8か月、ワーキングホリデーでオーストラリアのメルボルンで過ごし、日本をどう外国人に伝えるか、という意識が芽生える。2017年6月から現職。広島の海や山へのツアーを通じ、日本の良さを伝えると共に、人生において何か大きな気付きを得られるような場を作りたいと奮闘中。



**山田 知子** Yamada Tomoko

比治山大学 現代文化学部 マスコミュニケーション学科 教授

1959年東京都生まれ。奈良女子大学大学院人間文化研究科博士後期課程修了。博士(生活環境学)。日本島嶼学会、日本地域福祉学会、コミュニティ政策学会等に所属。

一般社団法人広島県観光連盟理事、広島県観光立県推進会議、広島県環境影響評価技術審査会、国土交通省道路局「道の駅」有識者懇談会をはじめ、県内外の自治体における地方版総合戦略の策定と検証に係る人口減少・少子高齢化・過疎化が進展する地域における課題解決に、「コミュニティ政策」「観光政策」などどのように貢献できるのかが研究テーマ。



**上嶋 英機** Ueshima Hideki

瀬戸内ツーリズム推進協議会 会長

福井県敦賀市生まれ。工学博士。1972年、通商産業省工業技術院の国立研究所(現・産業技術総合研究所)に入所以来、瀬戸内海の環境研究に従事。2005年より広島工業大学大学院教授就任。2015年退職後、客員教授就任。2010年、「一般社団法人瀬戸内海エコツーリズム協議会」理事長に就任。2011年、「瀬戸内ツーリズム推進協議会」会長に就任。所属団体に、「一般社団法人大阪湾環境再生研究・国際人材育成コンソーシアム・コア」理事長、「宮島ラムサール条約連絡協議会」会長など。



## 【瀬戸内ツーリズム推進協議会の活動】

1. 瀬戸内海国立公園における「瀬戸内海エコツーリズム」の構築事業  
事業化の促進を図るために、エコツアーの本格的実施を行っています。
2. エコツーリズムのための人材育成事業  
人材の養成研修「エコ塾」の充実を図るために、養成研修の実践的運用を行っています。
3. エコツーリズムのためのインフラ整備計画事業  
エコツーリズムのためのインフラ整備について、検討・提案を行っています。
4. エコツーリズムフォーラムの開催
5. エコツーリズム推進全体構想の申請に向けた取り組み

## 瀬戸内ツーリズム推進協議会の概要

名 称 瀬戸内ツーリズム推進協議会

代表者 会長 上嶋英機（広島工業大学 客員教授）

監事 梅田泰生（広島県商工労働局 観光課）

設 立 平成 23年 11月

### ■ 理念と目的

瀬戸内海は、わが国最大の豊かな自然環境資源と海洋文化・歴史を有する内海部です。特に、瀬戸内海国立公園の島々が多様に存在し、豊かな環境資源と景観を有しています。この豊かな自然環境資源と歴史文化資源を長期的に保護し活用するには、自然景観と生物多様性の存在を実感しその価値を満喫する具体的な活動やシステムが必要です。そこで、瀬戸内ツーリズム推進協議会では、「瀬戸内海の生態系景観を見つめ自然と文化を探り、多様な自然を守る」ことを理念としたエコツアーを構築し実践し、自然環境の保全、地域コミュニティーの振興、新たな観光ビジネスの振興を目的とします。

エコツアーを通じて、地域環境（生態系景観）のあり方を考え、  
その保全・再生に取り組み、生物多様性の確保を目指す

瀬戸内の自然環境と歴史・文化を学ぶエコツアーの実施

### ■ 活 動

1. 瀬戸内海国立公園における「瀬戸内海エコツーリズム」の構築事業

事業化の促進を図るため、エコツアーの本格的実施を行っています。

・宮島エコツアー（外国人旅行者向け・国内旅行者向け）

・安芸灘諸島エコツアー

・防予諸島エコツアー

2. エコツーリズムのための人材育成事業

人材の養成研修「エコ塾」の充実図るため、養成研修の実践的運用を行っています。

3. エコツーリズムのためのインフラ整備計画事業

エコツーリズムのためのインフラ整備について、検討・提案を行っています。

・エコツーリズムビジターセンターの機能提案

・未利用施設の活用による地域振興策の提案

・ネットワークの構築のためのインフラ整備提案

4. エコツーリズム・フォーラムの開催

5. エコツーリズム推進全体構想の申請に向けた取り組み

## ■協議会の構成と運営体制

協議会の構成メンバーは、以下の通りです。尚、オブザーバーとして、関係団体（企業、大学、NPO 等）を配置し、隨時協議会に参加してもらいます。

**機 関** 広島県 商工労働局 観光課

広島県 環境県民局 環境保全課

呉市 環境部 環境政策課

呉市 産業部 観光振興課

廿日市市 環境産業部 観光課

一般社団法人 せとうち観光推進機構

**事務局** 一般社団法人瀬戸内海エコツーリズム協議会



# 瀬戸内ツーリズム推進協議会



会長 上嶋 英機



## 理念と目的



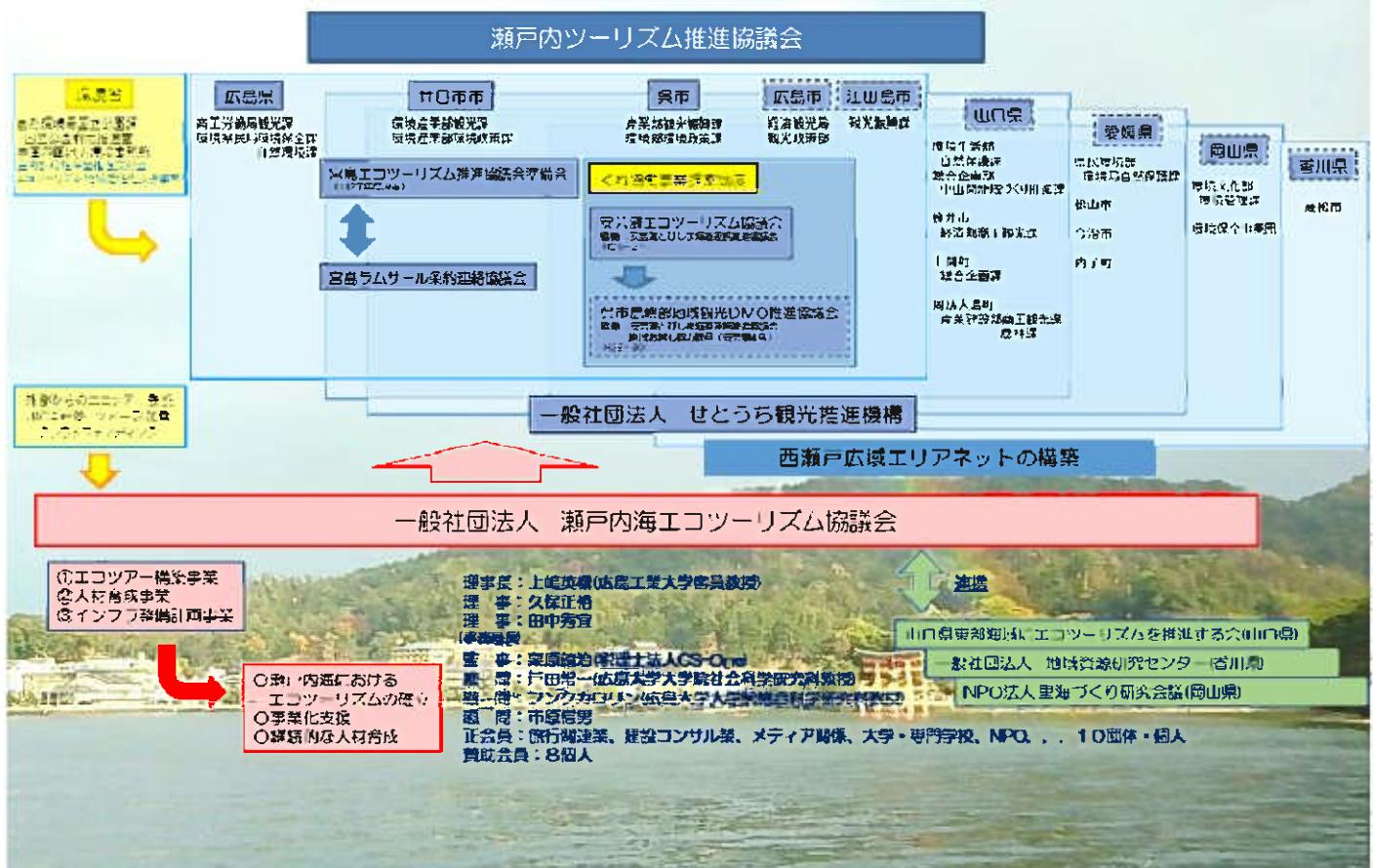
この協議会では、「瀬戸内海の生態系景観を見つめ自然と文化を探り、多様な自然を守る」ことを理念としたエコツアーを構築し実践し、自然環境の保全、地域コミュニティーの振興、新たな観光ビジネスの振興を目的する。

エコツアーを通じて、地域環境（生態系景観）のあり方を考え、その保全・再生に取り組み、生物多様性の確保を目指す

瀬戸内の自然環境と歴史・文化を学ぶエコツアーの実施



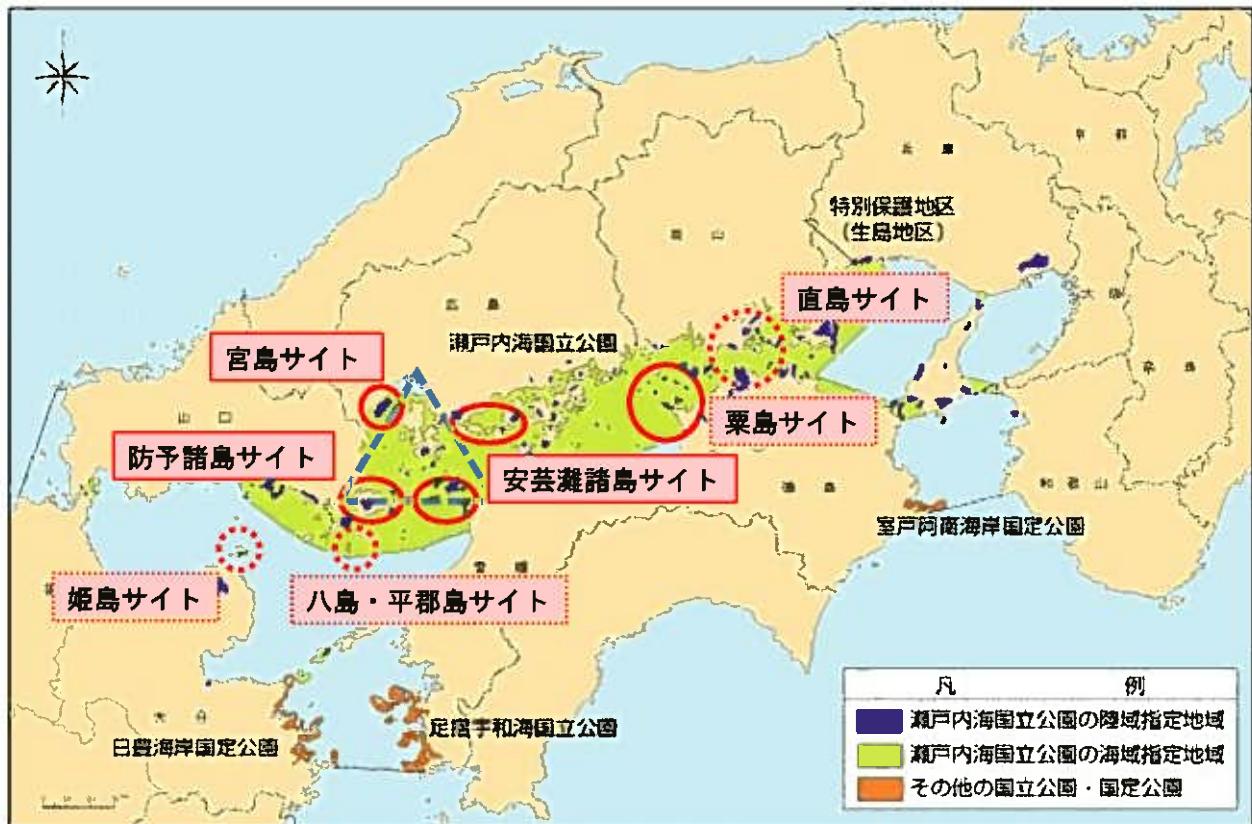
# スキーム



## 活動範囲　広島・愛媛・山口のトライアングル・エリア



# 活動範囲 大分・岡山・香川を加えた西瀬戸広域エリアへの拡大



## 事業内容



事業項目	目標	主な活動
エコツアー構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人旅行者向けのエコツアー開発</li> <li>国内旅行者向けのエコツアー開発</li> <li>新規サイトの開発</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>宮島、防予諸島、安芸灘諸島エコツアー</li> <li>サイトマップやツアーガイドブックの作成 (日本語版・英語版)</li> <li>新規サイトの資源調査</li> </ul>
人財育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>養成研修「エコ塾」の開校</li> <li>エコツーリズム資格認定制度</li> <li>フォーラムの開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>エコツアーとジョイントで「エコ塾」を開校</li> <li>エコツーリズムフォーラムの開催</li> </ul>
施設整備と活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>エコツーリズムのための施設整備と地域活性化</li> </ul>	エコツアーでの施設活用
エコツーリズム推進全体構想の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>瀬戸内海エコツーリズムの事業化を促進させ、「西瀬戸広域エリア」のネットワークを構築</li> </ul>	・宮島エコツーリズム推進全体構想の策定



# 第1部

## 海外の旅行者の観光価値に対応した 瀬戸内海エコツーリズムの創生

### ・基調講演

『訪日インバウドの現状と誘致戦略』

広瀬正彦 日本政府観光局（JNTO）インバウンド戦略部

地域プロモーション連携室 室長

### ・活動報告

『平成29年度 瀬戸内ツーリズム推進協議会活動報告』

上嶋英機 瀬戸内ツーリズム推進協議会 会長

# 第1部

## 海外の旅行者の観光価値に対応した 瀬戸内海エコツーリズムの創生

・基調講演

『訪日インバウドの現状と誘致戦略』

広瀬正彦 日本政府観光局（JNTO）インバウンド戦略部

地域プロモーション連携室 室長

# 訪日インバウンドの現状と誘致戦略 ～外国人旅行者が求めるもの～



日仏友好150周年共同キャンペーン  
「こんなに近い、日本とフランス」  
(la France et le Japon, si proche)  
(2008年)

2018年1月27日  
日本政府観光局（JNTO）  
インバウンド戦略部 地域プロモーション連携室  
室長 広瀬 正彦



## 目次

1. JNTOの概要
2. 観光立国の実現にむけて
3. 訪日インバウンドの動向
4. 地域に訪日インバウンド客を誘致するために

# 1. JNTOの概要



3

## 日本政府観光局（JNTO）の概要

### Vision : 私たちが目指すこと

私たちは、日本のインバウンド旅行市場を拡大する政府観光局として、国民経済の発展、地域の活性化、国際的な相互理解の促進、日本のブランド力向上を実現することにより、未来の日本をより豊かに、元気に、明るくすることを目指します。

### 組織概要

- 正式名称：独立行政法人国際観光振興機構（国土交通省 観光庁所管）  
※通称として「日本政府観光局」、略称としてJNTO（英文名称：Japan National Tourism Organizationの頭文字）を使用。
- 国内拠点：本部（東京）
- 海外拠点：20事務所（ソウル、北京、上海、香港、バンコク、シンガポール、ジャカルタ、シドニー、ロンドン、フランクフルト、パリ、ニューヨーク、ロサンゼルス、トロント、モスクワ、クアラルンプール、ハノイ、デリー、ローマ、マドリード）※マニラは新規開設予定

### JNTOの活動

JNTOは世界20都市に海外事務所を持ち、外国人の訪日旅行の促進に向けて、海外現地目線に立ったプロモーション、マーケティングを行っている。



JNTO WEBSITE JNTO海外事務所ネットワーク ※マニラは開設予定



4

## ① 訪日旅行市場に関する 市場分析・マーケティング

JNTOのマーケティング  
情報が関係者は高く評価



## ② 海外現地旅行会社の 訪日ツアー企画・販売促進

旅行会社職員を日本に招請  
海外実施セミナーに参加



## ③ 一般消費者向け プロモーション・情報発信

海外メディア招致およびSNS運営  
15言語のウェブサイト運営



## ④ 国内事業パートナー との連携

自治体・旅行会社・運輸機関  
宿泊施設・商業施設等  
JNTOの賛助団体・会員は550超



## ⑤ 国際会議等(MICE※)の 誘致・開催支援

国際会議等を誘致し  
地域活性化・国際化に貢献



## ⑥ 受入環境整備・向上支援

ビジット・ジャパン  
観光案内所の認定



※Meeting, Incentive, Convention, Conference, Exhibitionの略文字をとった言葉で、ビジネスレベルの用語

## 国内での取り組みの強化

### 『地域プロモーション連携室』の設置（2017年9月新設）

◎地域と共に、訪日インバウンドにおけるプロモーション活動を促進！

・ 地方ブロックの専任職員が専用連絡窓口として、  
各地域の観光事業者と緊密に連携。

- ▽ 北海道、東北、関東 地域担当
- ▽ 北陸、信越、中部 地域担当
- ▽ 近畿、中国、四国 地域担当
- ▽ 九州、沖縄 地域担当

・ 訪日インバウンドへの取り組み事例を発信するため、  
地域インバウンド促進サイト「日本の魅力を、  
日本のチカラに。」をスタート。（<https://action.jnto.go.jp>）

- ▽ 地域ごとのインバウンドの取り組み事例をアーカイブ化
- ▽ 調査事業の報告やセミナー事業の開催結果など広く紹介

・ 地域の訪日インバウンドプロモーションと共に考えるため、  
インバウンドワークショップ・ビジネスセミナーの開催。



「日本の魅力を、日本のチカラに。」  
WEBサイトイメージ

## H29年度 J N T Oデジタル関連トピックス

- ①公式スマホアプリ新規公開！（2017年9月）  
「Japan Official Travel App」

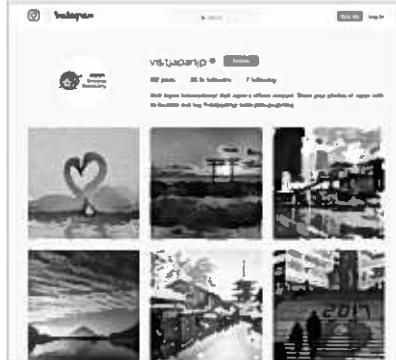


スマホアプリは  
こちらからDL！

- (1) 外国人ライターを活用し、全国の観光情報記事を各言語別に発信（英、韓、簡、繁）
- (2) 路路検索、ナビゲーション機能の提供
- (3) 住泊情報を踏まえたスポット検索機能の提供
- (4) 訪日外国人旅行者向け周遊バス情報を提供 など



- ②インスタグラム公式アカウント開設！（2017年10月）  
「Visit Japan International」



インスタグラムは  
こちらからチェック！



- ③J N T Oグローバルサイト・リニューアル予定！（2018年）

- |                                   |                             |
|-----------------------------------|-----------------------------|
| (1) スマートフォンからアクセスを前提としたサイトデザインの設計 | (2) 定量的・定性的分析に基づく掲載コンテンツの決定 |
| (3) ネイティブライターの活用による記事の作成          | (4) A/Bを活用したリライト内訳率検証の高度化   |



## 2.観光立国実現にむけて

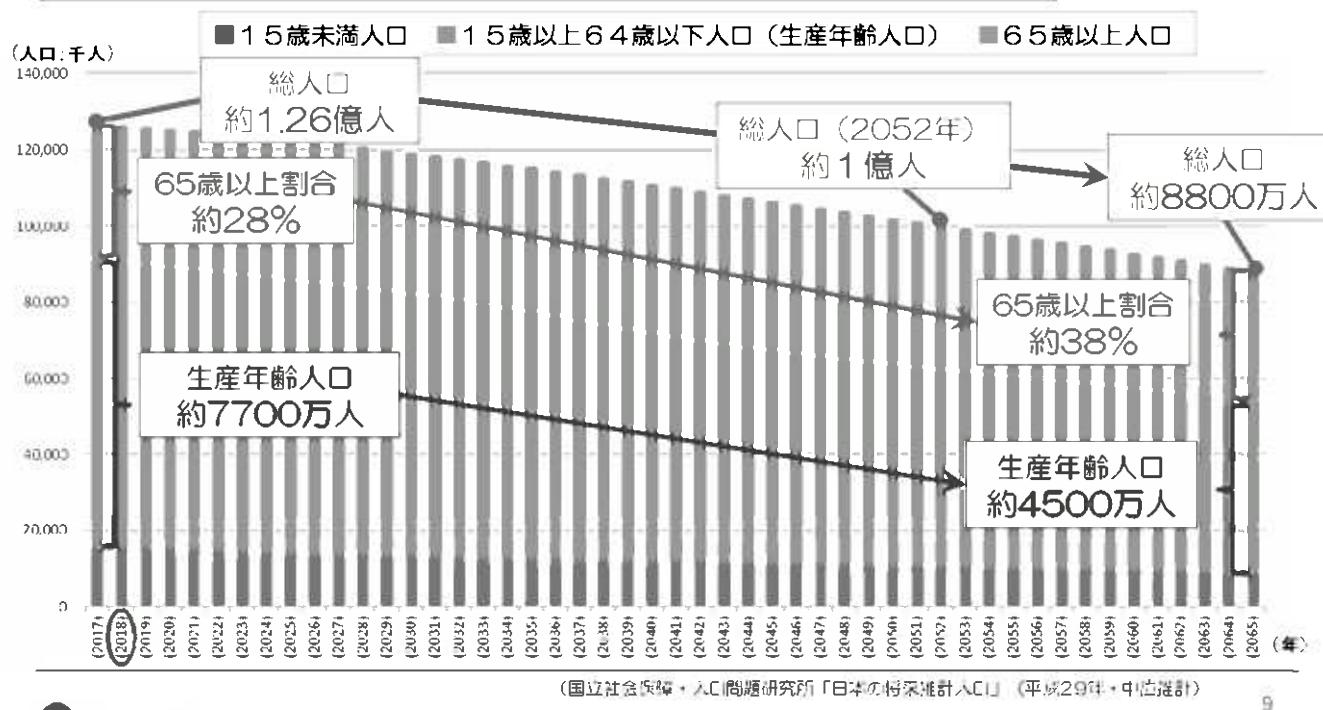
(背景1)

日本の魅力を、日本で発見。

JNTO  
日本政府観光局

## 人口減少・少子高齢化社会の到来

- 今後、人口減少が進み、2052年には1億人程度となる見通し。
- 少子高齢化が急速に進行しており、2065年には総人口の約38%が65歳以上になる見通し。
- それにより、生産年齢人口は現在の2065年には現在の6割程度まで減少。

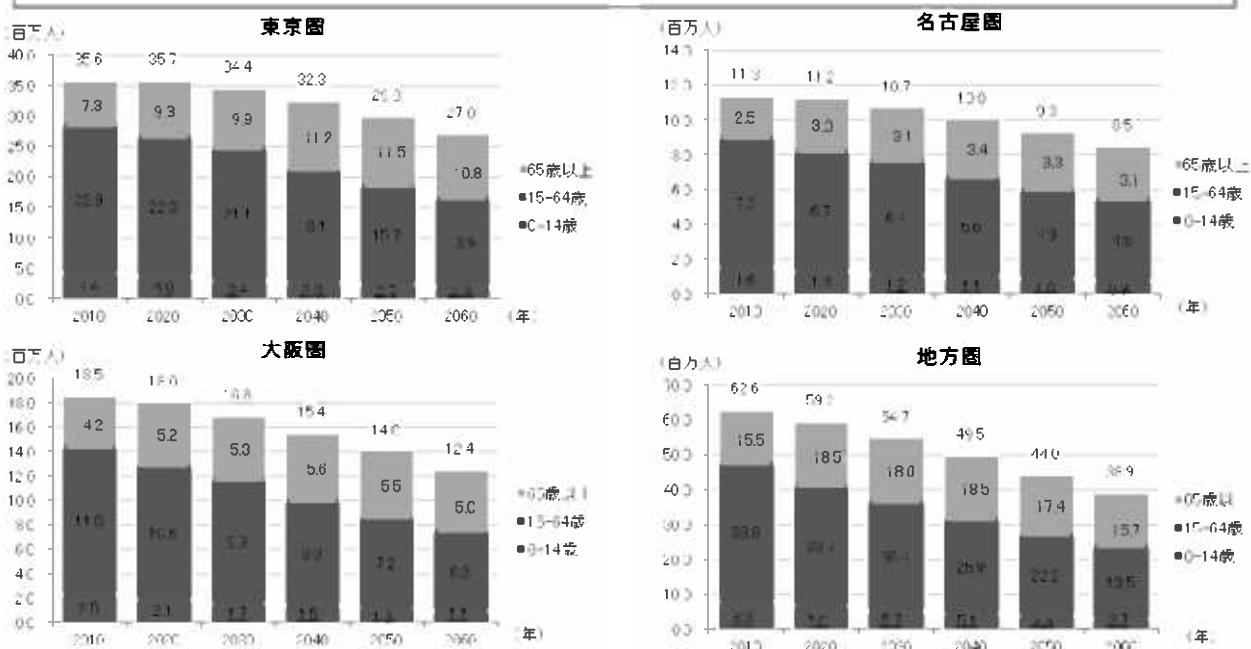


(背景2)

日本の魅力を、日本で発見。

## 進む地方の人口減少

地方圏では15-64歳の生産年齢人口の大幅減少が予測されている。

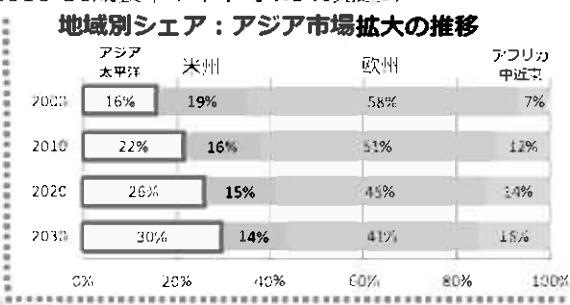
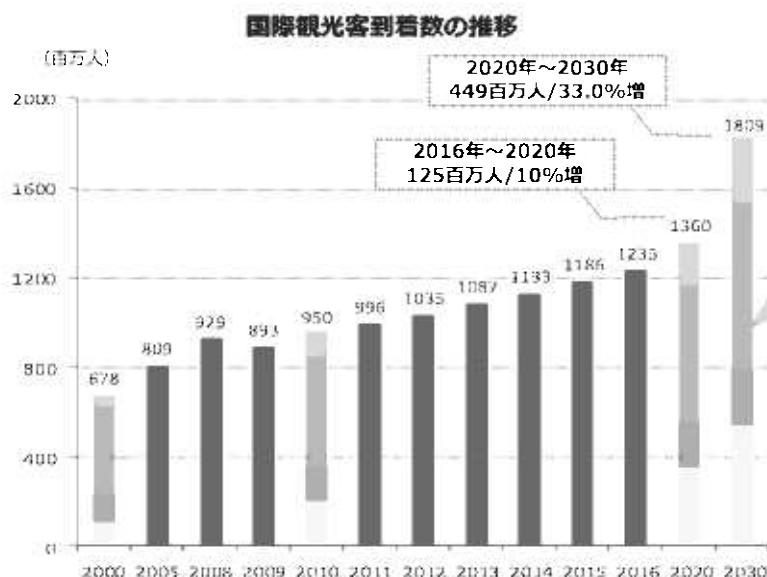


(背景3)

## 世界の観光動向：国際観光客数<sup>(※1)</sup>は着実に拡大

### 拡大を続ける世界旅行市場（出典：UNWTO<sup>(※2)</sup> World Tourism Barometer）

- ・2016年の国際観光客到着数は**12億3500万人 (+3.9%)**に
- ・世界旅行市場の2010年～2030年成長率は**年平均3.3%**を見込む
- ・アジア市場の著しい成長⇒2030年予測：世界需要の**29.6%**/2010-30成長率：**年平均4.9%**見込み



### 世界の観光：主な指標（出典：UNWTO）

- ・全世界のGDPの10%（日本：GDPの7.4%）※3
- ・10人に1人を雇用（日本：14.5人に1人）※3
- ・全世界の輸出額の7%（日本：輸出額の4.4%）※3
- ・観光輸出額は1.4兆米ドル（日本：324億米ドル）※3



※1：各国を訪れる外賓入込み人数合計

※2：国連世界観光機関（World Tourism Organization）

※3：出典 Travel & Tourism ECONOMIC IMPACT 2017 JAPAN

(背景4)

## 日本のブランド力と訪日客数のギャップ

### Brand

#### 国家ブランド指数

■ 総合ブランド1位

■ 観光ブランド2位

出典：Future Brand社『Country Brand Index』(2014-15)

#### 旅行・観光競争力指数 日本は世界4位

出典：世界経済フォーラム（WEF）『旅行・観光競争力指数』(2017)

### Reality

外国人訪問者数は  
世界16位  
アジアの中でも5位

出典：UNWTO World Tourism Highlights 2017 Edition

※一部未発表のため省略

ブランド力と訪日客数がアンバランス

訪日客増のポテンシャルがある！

## 観光立国の意義

### 1. 國際観光の推進はわが国のソフトパワーを強化するもの ⇒ 外交を補完

- 諸外国との健全な関係の構築は国家的課題
- 國際観光を通じた草の根交流は、国家間の外交を補完・強化し、安全保障にも大きく貢献
- 日本に実際に来てもらう、見てもらう、交流してもらうことで、日本の印象も変わる

### 2. 観光は少子高齢化時代の経済活性化の切り札 ⇒ 高い経済効果

- 少子高齢化で成熟した社会には、観光振興=交流人口の拡大、需要の創出による経済の活性化が有効
- 訪日外国人も今や無視できない消費活動の主体（平成28年の訪日外国人旅行消費額→3.7兆円）

### 3. 交流人口の拡大による地域の活性化 ⇒ 雇用創出・地方創生の切り札

- 地方においては地域振興策の新たなアプローチが必要。観光による交流人口の拡大は地域経済の起爆剤
- 集客力のある個性豊かな地域づくりは、各地域の自主・自律の精神も促す

### 4. 観光立国により国民が誇りと自信を取り戻す ⇒ 国の価値の再認識

- 観光立國の推進は、我が國の歴史的・文化的価値を国民が、住民が、再認識するプロセスであり、日本の魅力の再活性化にもつながるもの



～観光交流人口の拡大による日本の再生～



13

## 我が国が目指す数値目標

訪日外国人旅行者数	2020年 : <u>4,000万人</u> (2015年の約2倍)	2030年 : <u>6,000万人</u> (2015年の約3倍)
訪日外国人旅行消費額	2020年 : <u>8兆円</u> (2015年の2倍超)	2030年 : <u>15兆円</u> (2015年の4倍超)
地方部での外国人延べ宿泊者数	2020年 : <u>7,000万人泊</u> (2015年の3倍超)	2030年 : <u>1億3,000万人泊</u> (2015年の5倍超)
外国人リピーター数	2020年 : <u>2,400万人</u> (2015年の約2倍)	2030年 : <u>3,600万人</u> (2015年の約3倍)
日本人国内旅行消費額	2020年 : <u>21兆円</u> (最近5年間の平均から約5%増)	2030年 : <u>22兆円</u> (最近5年間の平均から約10%増)

### 「観光先進国」への3つの視点

#### 視点1

観光資源の魅力を  
極め、地方創生に活用

#### 視点2

観光産業を革新し、  
我が国の基幹産業に

#### 視点3

旅行者が快適に観光を  
満喫できる環境に

# (参考) 政府が総合的かつ計画的に講すべき施策①

## 1.国際競争力の高い魅力ある観光地域の形成

- 国内外から選好される魅力ある観光地域づくり：\*平成32年までに世界水準のDMOを100組織形成
- 東北の観光復興：\*平成32年までに東北6県の外国人延べ宿泊者数を150万人泊
- 文化財を中心とした観光拠点の整備：\*文化財を中心とする観光拠点を200拠点程度整備  
\*平成32年までに1,000事業程度実施（多言語解説の整備など）
- 魅力ある公的施設の公開・開放等：\*ユニークペニヨーとしての活用を図る「特別開館」を実施（赤坂迎賓館等）
- 古民家等の歴史的資源を活用した観光まちづくり：\*平成32年までに意欲ある全国200地域からの相談・要望に対して官民が連携して一元的に対応
- 国立公園の「ナショナルパーク」としてのブランド化：\*8つの国立公園を選定し「ステップアッププログラム2020」を策定  
\*国立公園への訪日外国人旅行者数を平成32年までに1,000万人に
- 滞在型農村漁村の確立・形成：\*農山漁村滞在型旅行をビジネスとして実施できる体制を平成32年までに500地域創出
- 良好な景観に関する観光資源の保護、育成及び開発：\*景観まちづくり刷新モデル地区を指定し重点支援  
\*主要な観光地において景観計画の策定
- 離島地域等における観光振興：\*離島・半島地域、豪雪地域、北方領土隣接地域において、多様な交流を促進  
\*特定友人国境離島地域において、観光業での雇用を創出・拡大
- 国際拠点空港等の整備等：\*平成32年までに羽田、成田の空港処理能力をそれぞれ約4万回拡大 \*着陸料軽減
- クルーズ船受入れの更なる拡充：\*訪日クルーズ旅客を平成32年に500万人
- 「地方創生回廊」の完備：\*「地方創生回廊」を完備し、地方への外国人旅行者の流れを創出

## 2.観光産業の国際競争力の強化及び観光の振興に寄与する人材の育成

- 地域独自の魅力を活かした旅行商品の創出：\*旅行業法を改正
- 民泊サービスへの対応：\*必要な法整備を実施
- 「観光地再生・活性化ファンド」の継続的な展開：\*「観光地再生・活性化ファンド」を最大限活用  
\*REVICによるファンド形成終了後も安定的・継続的に提供できる体制整備
- 観光の振興に寄与する人材の育成・宿泊業の生産性向上：\*平成32年までに観光の経営人材を恒常的に育成する拠点を大学院段階（MBAを含む）に設置 \*観光系大学のカリキュラムを変革  
\*観光分野の専修学校等の活用 \*ICT化、自動化、業務運営体制の見直し

改定版「観光立国推進基本計画」（平成29年4月25日 - 観光庁発表）より

15



# (参考) 政府が総合的かつ計画的に講すべき施策②

## 3.国際観光の振興

- オールジャパンによる訪日プロモーションの実施：\*クローバルメディアの活用 \*アドバイザリーボードの活用  
\*JNTOのWEBページの外国人目線での要なる充実  
\*ビザ緩和や現地との友好年・周年事業等の各種機会活用
- ビザ発給に係る要件の緩和：\*ビザの発給要件を戦略的に緩和
- 最先端技術を活用した革新的な出入国審査等の実現：\*バイオカードを平成29年度に成田等12空港に導入  
\*顔認証技術を活用した自動化ゲートを平成30年度以降に本格的に導入  
\*ボディスキャナー等の先進機器を、平成32年度までに主要空港へ導入拡大
- 通訳ガイドの質・量の充実、ランドオペレーターの登録制度の導入：\*通訳案内士法の改正により、業務独占を廃止  
\*登録制度によりランドオペレーターの事態を把握  
\*問題ある事業者に適切に指導・監督できる制度を導入
- 通信環境の整備促進：\*平成31年度までに約3万箇所に無料Wi-Fi環境の整備  
\*平成30年までに、20万箇所以上で、事業者の垣根を越えてシームレスにWi-Fi接続

## 4.観光旅行の促進のための環境の整備

- 訪日外国人旅行者等の災害被害軽減：\*緊急地震速報等災害情報アプリ「Safety tips」の普及を促進、機能向上



▲ニューヨークの街角（赤坂迎賓館）



▲外国人観光客の登録・加入



▲白川郷での温泉休憩



▲Safety tips  
緊急地震速報等災害情報アプリ

改定版「観光立国推進基本計画」（平成29年4月25日 - 観光庁発表）より

16

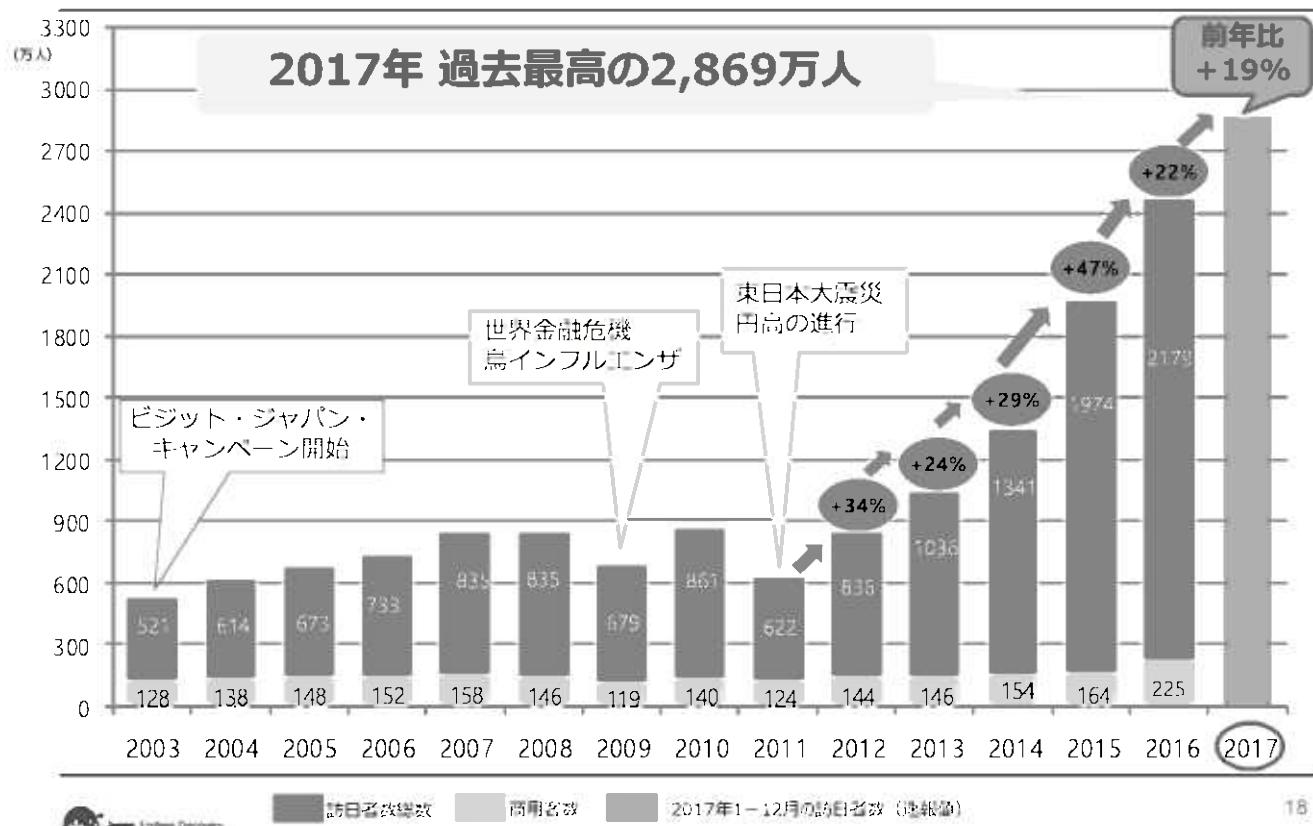


### 3. 訪日インバウンドの動向

17



#### 訪日外客数の推移



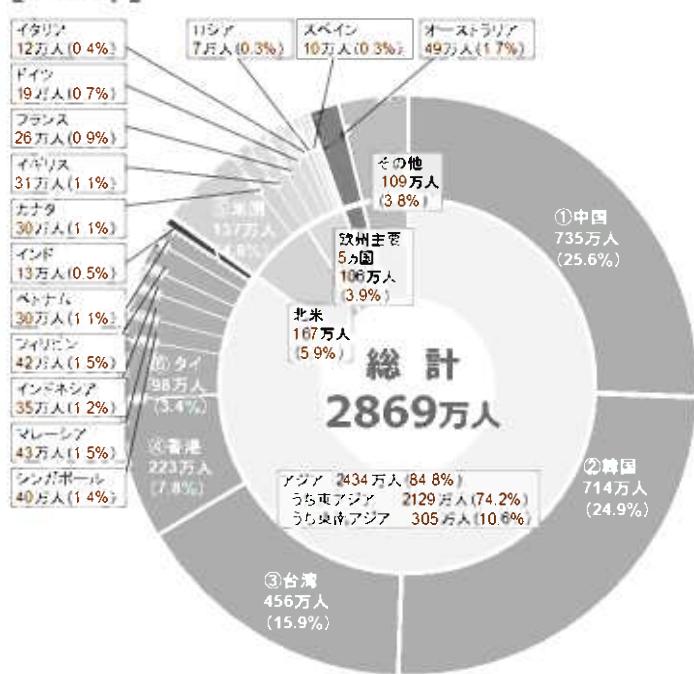
18



# 訪日外国人旅行者数及び割合(国・地域別)

	国・地域	総数 Total		
		2017年 1月~12月	2016年 1月~12月	伸び (%)
<b>2017 ランク</b>	<b>総計</b>	<b>28,690,900</b>	<b>24,039,700</b>	<b>19.3</b>
1	中国	7,355,800	6,373,564	15.4
2	韓国	7,140,200	5,090,302	40.3
3	台湾	4,564,100	4,167,512	9.5
4	香港	2,231,500	1,839,193	21.3
5	米国	1,375,000	1,242,719	10.6
6	タイ	987,100	901,525	9.5
7	泰國	495,100	445,332	11.2
8	マレーシア	439,500	394,268	11.5
9	フィリピン	424,200	347,861	21.9
10	シンガポール	404,100	361,807	11.7
11	インドネシア	352,200	271,014	30.0
12	英國	310,500	292,458	6.2
13	ベトナム	308,900	233,763	32.1
14	カナダ	305,600	273,213	11.9
15	フランス	268,500	253,449	5.9
16	ドイツ	195,600	183,288	6.7
17	インド	134,400	122,939	9.3
18	イタリア	125,800	119,251	5.5
19	スペイン	99,900	91,849	8.8
20	ロシア	77,200	54,839	40.8
	その他	1,095,700	979,554	11.9

## 【2017年】

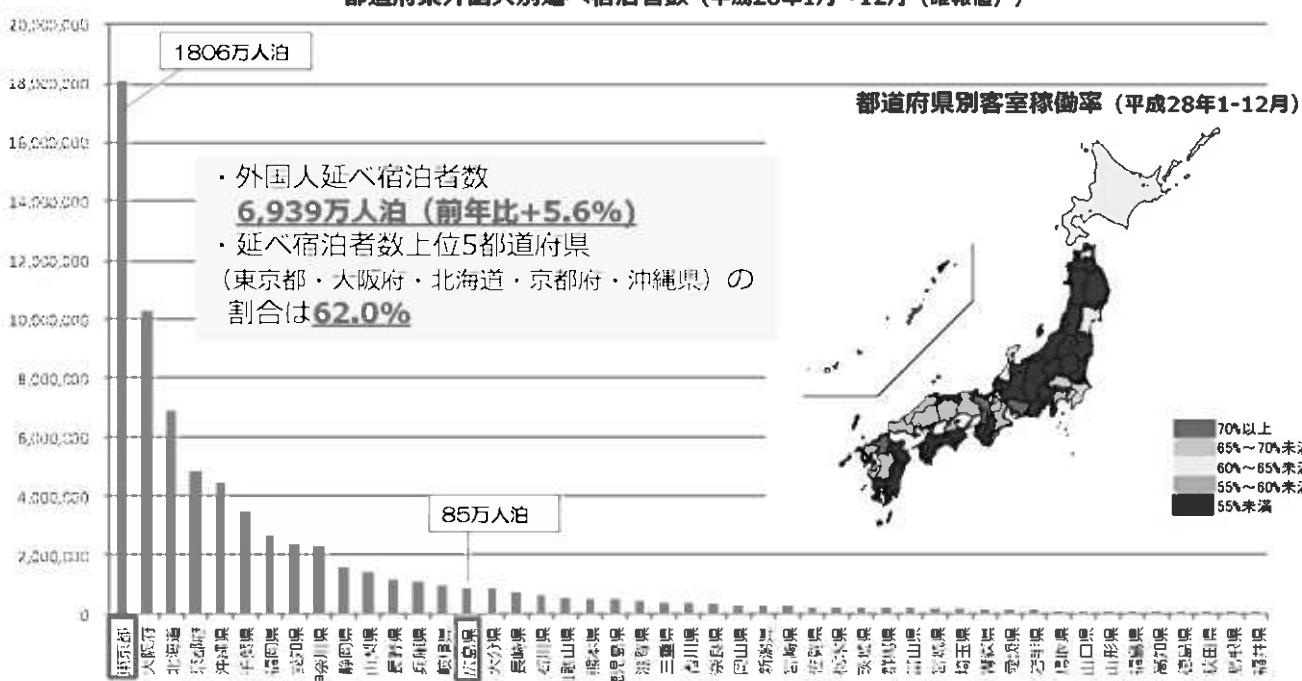


× (印)は、訪日外国人旅行者数全体に対するシェア。  
○その他には、アジア圏卅九ヶ国等各地区の固めてあつても記載のない国・地域が含まれる。  
△表記は、それぞれ四捨五入によっているため、端数において合計とは合致しない場合がある。  
※出典：日本政府観光局(JNTO)報道発表会。2017年は速報値、2016年は確報値。

19

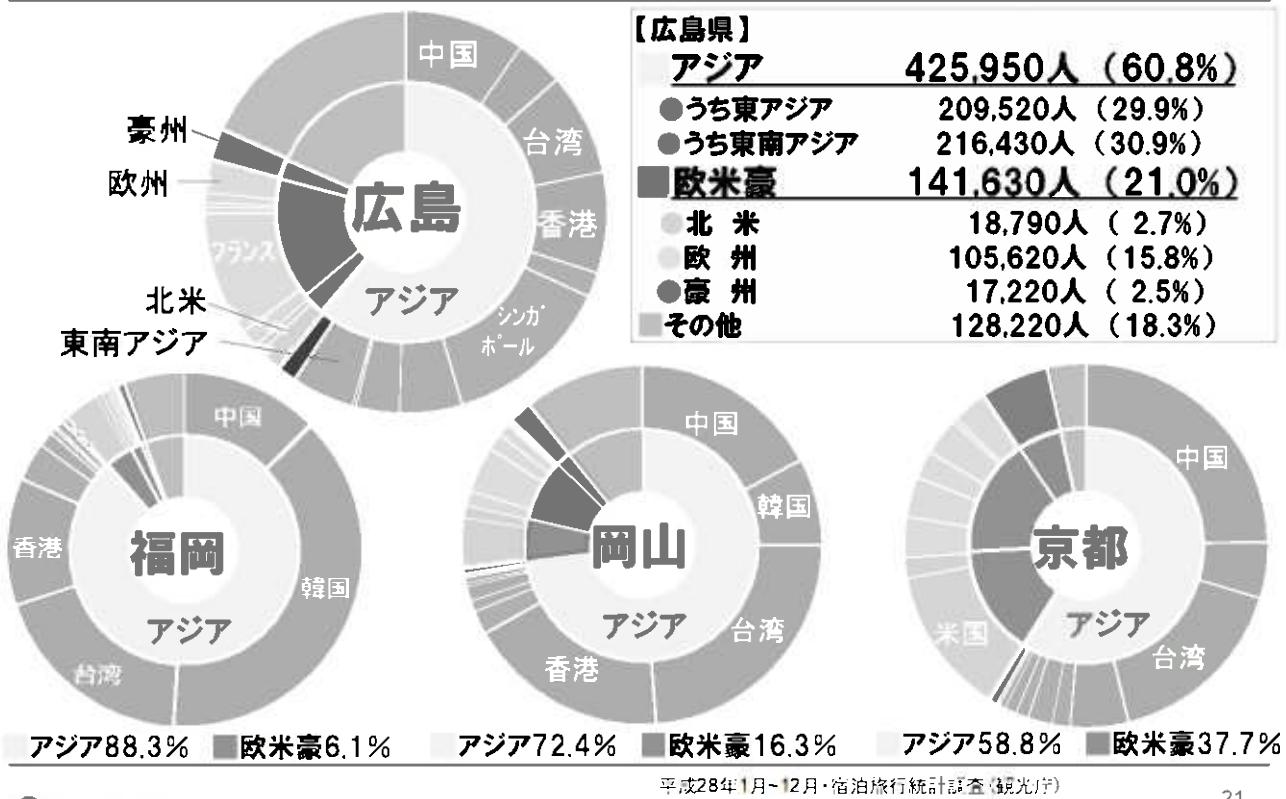
## 訪日外国人旅行者の宿泊状況 (都道府県別)

都道府県外国人別延べ宿泊者数 (平成28年1月~12月 (確報値))



20

## 広島と近県との訪日外国人宿泊者特徴比較

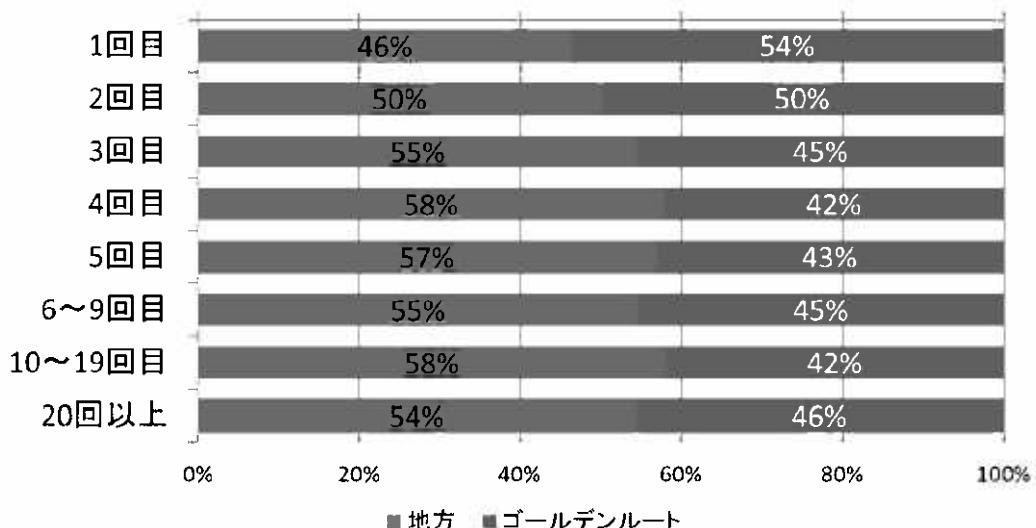


21

## 地方への訪日外国人の来訪状況

- ・初めての訪日でも、5割近くが地方を訪問
- ・リピート回数が増えると、ゴールデンルート以外の訪問率がさらに上昇！

地方vs ゴールデンルート外国人訪問比率 (n=39750)

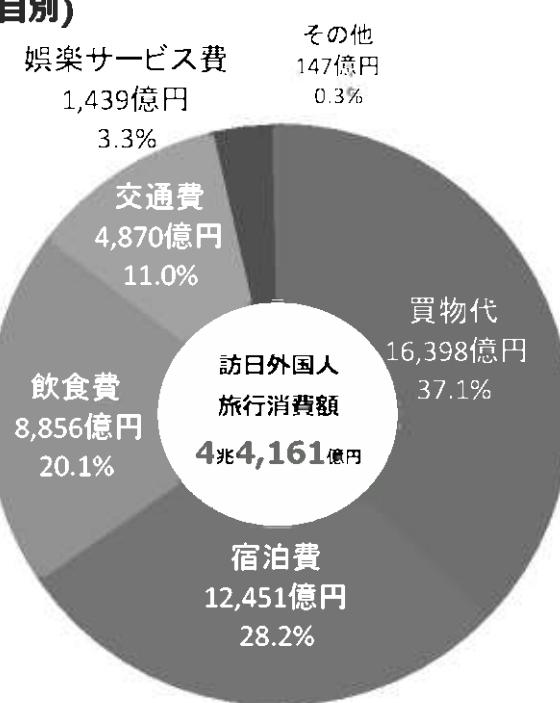


注) 東京、京都、大阪、兵庫、千葉、山梨、静岡、愛知、奈良の9都府県を「ゴールデンルート」、その他を「地方」と定義した。  
出所：観光庁「平成27年訪日外国人消費動向調査」

22

# 訪日外国人旅行消費額と構成 (2017年)

## 旅行消費額の費目別構成比(2017年間速報値 費目別)



23

## 訪日外国人の旅行消費特性 (費目別旅行支出2017年)



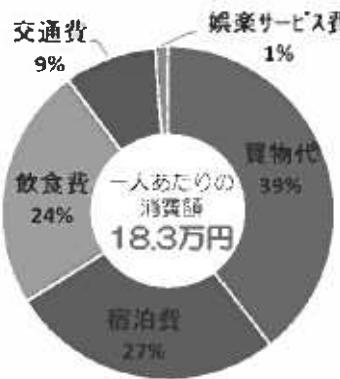
### 中國

- ① 買物代 52%
- ② 宿泊費 21%
- ③ 飲食費 17%
- ④ 交通費 8%
- ⑤ 娯楽サービス費 2%



### オーストラリア

- ① 宿泊費 39%
- ② 飲食費 22%
- ③ 買物代 17%
- ④ 交通費 16%
- ⑤ 娯楽サービス費 6%



### ベトナム

- ① 買物代 39%
- ② 宿泊費 27%
- ③ 飲食費 24%
- ④ 交通費 9%
- ⑤ 娯楽サービス費 1%

### イギリス

- ① 宿泊費 45%
- ② 飲食費 24%
- ③ 交通費 15%
- ④ 買物代 13%
- ⑤ 娯楽サービス費 3%



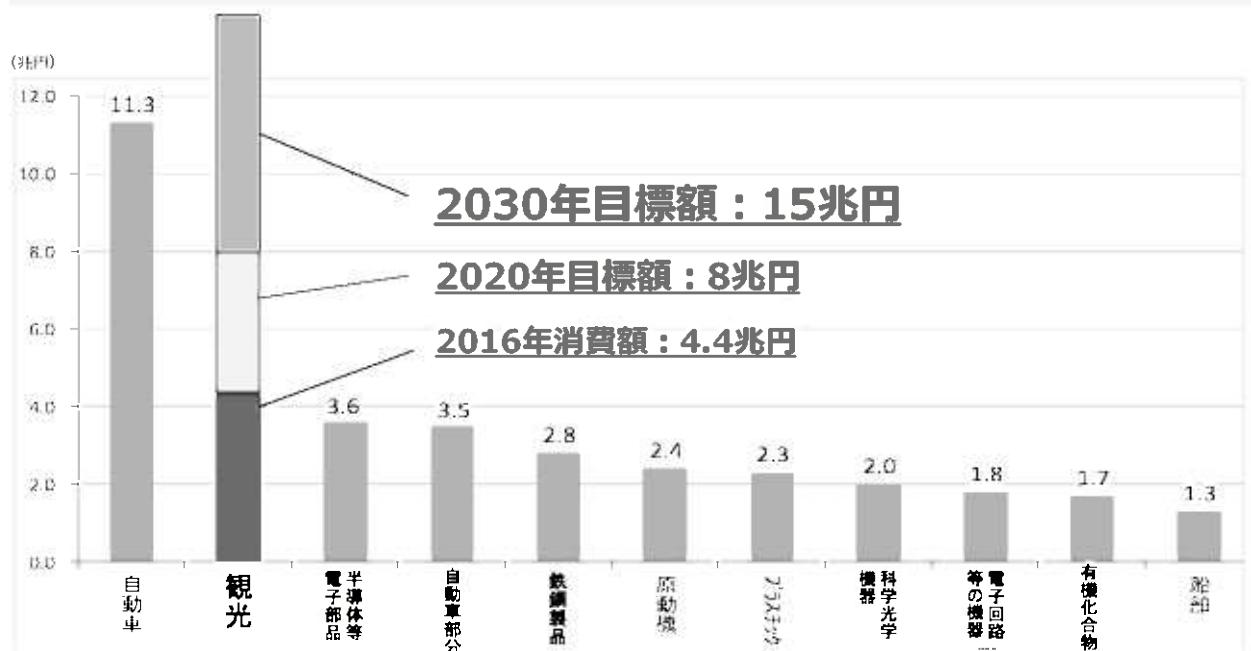
出典:観光庁「訪日外国人消費動向調査」平成29年間速報値

24

## 訪日外国人旅行消費額の製品別輸出額との比較

2017年の訪日外国人旅行消費額は**4兆4,161億円**で、半導体等電子部品の輸出額を超える第2位の規模となっている。

**2030年目標を達成すれば15兆円で一気に首位へ！**



※記載の品名は、貿易統計における品名を示す。2016年の強制値（付帯基準）による算出。 25



## 4. 地域に訪日インバウンド客を誘致するために

## 誘致戦略のポイント①

### ストーリー性ある 広域連携

- 単なる物見遊山に終わらない、  
テーマとストーリーある広域観光周遊ルートづくり
- ・テーマに沿って巡る「深い」訪日旅行体験
- ・運輸局・広域機構を核とし、一体となった効果的なプロモーション

### 観光コンテンツの 質を高める

- 地域の魅力を活かした観光コンテンツの磨き上げ
- ・受入環境の整備、外国人を笑顔で迎える機運を
- ・文化体験型観光の拡充(和装、陶芸、焼酎作り体験等)
- ・地元の観光資源や産業を活かした誘致/コンテンツづくり

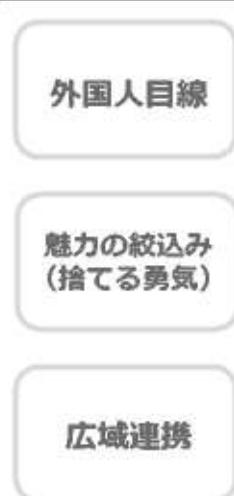
### 地域ごとの ターゲティング

- ターゲットとなる層と時期を絞り込んだ  
効果的なプロモーション戦略の策定
- ・ターゲットの絞込み(いつ/どこ/国籍/年代・性別/嗜好)
- ・戦略を立てることでピークと閑散期の差を縮める

**各地域が戦略をもって誘致に取り組むことで  
魅力的な観光資源を確実に世界へ発信**

## 誘致戦略のポイント②

### 地域ブランドの構築のポイント



#### 観光資源の発掘



### 地域のインバウンド ビジネスモデルに貢献

#### 着地型旅行商品の開発

#### 地方への誘客

#### 観光地域作りへの還元

- (1) 地域が持つ魅力的な観光資源を発掘・活用する。
- (2) 地域の関係者と外部の専門家が一体となって旅行商品化を進める。
- (3) 市場からの評価を取り入れて、売れる旅行商品を開発する。

## 誘致戦略のポイント③

### 日本のインバウンド施策のこれまでとこれから

これまで

- ・BtoBを重要視した施策
- ・誰に日本の魅力を伝えるかが曖昧
- ・見込み客のデータ化が不十分
- ・実施後の検証が難しかった
- ・観光客間で共有の広がりが少ない

これから

- ・BtoCを重要視したWeb広告施策
- ・ターゲティングを明確化させる
- ・効果を数値化し進捗の可視化を実施
- ・結果をデータ化し次回に活かす。
- ・共有可能なWeb動画を資産とする



29

### 参考①訪日外国人旅行者の困りごととニーズ

#### 訪日外国人から寄せられた代表的な困りごと

##### ——ショッピングに対する不満——

- ・クレジットカード決済ができる店が少ない
- ・海外クレジットカード対応のATMが少ない
- ・オンラインでの予約・決済に対応していない
- ・ショッピング含め、夜に楽しめる場所が足りない

##### ——言語対応に対する不満——

- ・多言語対応が不足している  
(web、案内板、飲食店のメニュー、コインロッカー等)
- ・通訳ガイド等、インバウンド対応できる人材不足

##### ——施設や設備に対する不満——

- ・Wi-Fiの設置が少ない、利用手続きが面倒
- ・タトゥーをしていると浴場を利用できない
- ・洋式トイレが少ない

##### ——交通機関に対する不満——

- ・電車内に大きいスーツケースが置けない
- ・レールバスで私鉄に乗れない、家族割がほしい

#### 訪日外国人が訪日前に期待すること

訪日対象市場	訪日前に最も期待していたこと (上位3項目)		
	1位	2位	3位
韓国	日本食	ショッピング	温泉入浴
中国	自然・環境地 観光	ショッピング	日本食
台湾	自然・環境地 観光	日本食	ショッピング
香港	日本食	自然・環境地 観光	ショッピング
タイ	日本食	ショッピング	自然・環境地 観光
シンガポール	日本食	自然・環境地 観光	ショッピング
マレーシア	日本食	自然・環境地 観光	ショッピング
英国	日本食	自然・環境地 観光	歴史・伝統 文化体験
フランス	日本食	自然・環境地 観光	日本の 日常生活体験
米国	日本食	自然・環境地 観光	歴史・伝統 文化体験
豪州	日本食	スキー・ スノーボード	歴史・伝統 文化体験

出典：観光庁「訪日外国人実態調査（2016年）」参考

30



## 参考②日本在住の外国人有識者からのコメント

## (株)小西美術工藝社代表取締役社長 デービッド・アトキンソン氏

- 国を挙げてのマーケティング戦略が重要。  
地域の資源のリスト化、情報発信だけでなく、その資源を活用した総合戦略が必要。結果として、その地域に長期間滞在する流れを生み出すことができる。特に、フォーカスするものを見極め、セグメンテーションとターゲティングが重要。
- ツーリストラップ(地元の意向・目的とのギャップ)が発生すると大失敗する。国が委員会を設置して調整するなどして、ツーリストラップをなくす必要がある。
- 日本人には当たり前のことが外国人にとっては当たり前ではないことも多い。知らない人にも理解できる説明と情報が必要。
- 観光地における案内表記にはそのものが持つ歴史的背景にまで言及する必要があり、単純な翻訳ではないことに注意が必要。
- リピーターを増やすためには、メインの都市を堅固することが第一。最初に訪れるメインの都市を整備しておかないと他の都市に行く気にならない。
- 日本国内での旅行の障がいの一つは交通費の高さである。

(株)文化事業部代表取締役、  
NPO法人桶仕込み保存会代表理事  
セーラ・マリ・カミングス氏

- 日本の魅力:食べ物のクオリティーが高くコストパフォーマンスが良いこと、チップ不要文化、医療制度の充実、職人文化等の生きている文化の存在、清潔感、治安の良さ、時間の正確性
- 日本の弱点:過剰なサービス(旅館の食事時間指定など)、親切なようでもリラックスできない、海外発行のクレジットカードが使えないことがある、食品ラベルやアレルギー表示、ゴミ捨て標識、自動販売機など細かい部分での多言語化、ナイトライフ不足
- インバウンドのためにインバウンドを受け入れられる国民になることが必要。
- インターネットの情報では得られない感銘をうけるエンターテインメントのあるフレンドリーな対応が必要。地元のホテルも地域の案内ができる仕組みをつくるべき。
- 大きい空港よりアクセスにも便利な小さな空港がもっと発展するといい。
- ビジネス+観光の戦略を増やすことが重要

## 在日米国大使館商務官

- アメリカ人から見て、「これぞ日本」だという和の文化、町並み、建築物は人気がある。
- 日本は「高い」というイメージがある。日本に来るアメリカ人は比較的富裕層が多いが、目的をもった旅行をする人が増えており、ターゲットを絞った旅行を考える必要がある。○があるからそこに行く、その通過地点にも行ってみる、という人も多い。
- ガイドブックが充実していない、日本の英語表記が十分でない、交通アクセスがわかりにくい、という日本の地域においてはインターネットが使えるか否か、Wi-Fi環境が整備されているかどうか非常に重要。特に欧米人は計画性を持たずに自由に旅行する人が多く、現地で情報を手に入れるためにWi-Fi環境は必須。スカイプやツイッターでその場から情報発信をする場合にもWi-Fiは必要。先進国日本なのにWi-Fiが使えないというのはストレス。
- 観光地や交通手段の予約をネットでしたいという希望も多く、海外発行のクレジットカードが使えないのは不便。また、キャッシングができる場所が少ないのでキャッシングできる場所の情報が少ないこともストレス。

出典: 国内外の外国人からの意見 (2015年3月) 観光庁

31

参考③: エコツーリズムにおける日本人旅行者/事業者と  
欧米豪旅行者の意識のギャップについて

## 日本人旅行者/事業者

- A.「アクティビティ」や「体験」自体が学ぶこと。
- B.そこにあるものを活かす文化。
- C.何かのアクティビティが必要と考える。
- D.日本語ができるスタッフがフロントにいない、トイレが不便など、不便への対応を求める傾向。
- E.パッケージ・スタイルが安心。

## 欧米豪旅行者

- A'.「掘り下げていくこと」が学ぶこと。
- B'.植えて栽培する、放牧して育てるという文化。
- C'.観光用に用意された表面的な自然や  
外国人用の文化体験はすぐに飽きてしまう。
- D'.ガイドブックにも出ていない、言葉が通じない  
ような不便な所でも、ある程度引率してくれれば訪問する。
- E'.リアル・ワールドを体験したい。

今後日本人だけを対象にしていては、狭い市場の取り合いになる。  
日本人と外国人の意識のギャップをうめることが重要！



\*著者:季刊ECOツーリズムVol.19 No.4 Summer 2017  
『EcoツーリズムInterview』2016年を基めて、これからのおこつーに必要なもの』

32

## 参考④：訪日客の外国人に人気の観光地ランキング

- |     |                                          |
|-----|------------------------------------------|
| 1位  | 伏見稻荷大社（京都府京都市）                           |
| 2位  | アキバクロウ（東京都千代田区）                          |
| 3位  | 広島平和記念資料館<br>(原爆ドーム、広島平和記念公園／<br>広島県広島市) |
| 4位  | 厳島神社（広島県廿日市市）                            |
| 5位  | 東大寺（奈良県奈良市）                              |
| 6位  | 清水寺（京都府京都市）                              |
| 7位  | 新宿御苑（東京都新宿区）                             |
| 8位  | 金閣寺（京都府京都市）                              |
| 9位  | 箱根彫刻の森美術館（神奈川県箱根町）                       |
| 10位 | 高野山 奥之院（和歌山县高野町）                         |
| 11位 | 奈良公園（奈良県奈良市）                             |
| 12位 | 禅林寺 永観堂（京都府京都市）                          |
| 13位 | 姫路城（兵庫県姫路市）                              |
| 14位 | 兼六園（石川県金沢市）                              |
| 15位 | サムライ剣舞シアター（京都府京都市）                       |
| 16位 | 長谷寺（神奈川県鎌倉市）                             |
| 17位 | 大本山 大型院（広島県廿日市市）                         |
| 18位 | 沖縄美ら海水族館（沖縄県本部町）                         |
| 19位 | 松本城（長野県松本市）                              |
| 20位 | 東京都江戸東京博物館（東京都墨田区）                       |
| 21位 | 明治神宮（東京都渋谷区）                             |
| 22位 | マジックバー フレンチドロップ（大阪府大阪市）                  |
| 23位 | ROR コメディー（大阪府大阪市）                        |
| 24位 | 弥山（広島県廿日市市）                              |
| 25位 | 両国国技館（東京都墨田区）                            |
| 26位 | 成田山 新勝寺（千葉県成田市）                          |
| 27位 | なばなの里（三重県桑名市）                            |
| 28位 | 河口湖（山梨県富士河口湖町）                           |
| 29位 | 京都駅ビル（京都府京都市）                            |
| 30位 | 三十三間堂（京都府京都市）                            |

## 参考⑤：JNTOウェブサイトへのアクセス数ランキング

2012年	順位		ページビュー数
1位	皇居	東京	24,610
2位	新宿	東京	20,513
3位	箱根	神奈川	18,410
4位	高尾	岐阜	13,695
5位	浅草	東京	12,085
6位	白川郷	岐阜	10,053
7位	上野	東京	9,412
8位	東京スカイツリー	東京	9,264
9位	下北沢	東京	8,633
10位	銀座・日本橋	東京	8,404
11位	道頓堀	大阪	8,308
12位	小笠原諸島	東京	8,003
13位	渋谷	東京	7,797
14位	原宿・表参道・青山	東京	7,405
15位	空港	広島	7,386
16位	姫路城	兵庫	7,257
17位	小樽	北海道	7,201
18位	日光市内	栃木	7,186
19位	秋葉原	東京	7,173
20位	心斎橋	大阪	6,976
21位	軽井沢	長野	6,725
22位	お台場	東京	6,417
23位	富士山	静岡	6,134
24位	函館	北海道	6,108
25位	嵯峨野・嵐山	京都	6,080
26位	池袋	東京	5,902
27位	金沢	石川	5,726
28位	江ノ島	神奈川	5,533
29位	大阪城	大阪	5,465
30位	梅田	大阪	5,411



2017年	順位		ページビュー数
1位	道頓堀	大阪	41,713
2位	箱根	神奈川	23,354
3位	皇居	東京	22,149
4位	富士山	静岡	21,750
5位	心斎橋	大阪	21,176
6位	下北沢	東京	12,590
7位	白川郷	岐阜	10,862
8位	河童湖	北海道	10,489
9位	高山	岐阜	8,788
10位	祖谷渓	徳島	8,519
11位	浅草	東京	8,053
12位	奈良公園	奈良	7,747
13位	京都駅周辺	京都	7,420
14位	博多	福岡	7,415
15位	別府	大分	6,960
16位	大阪城	大阪	6,208
17位	札幌	北海道	6,074
18位	日光	栃木	5,912
19位	富士五湖	山梨	5,739
20位	軽井沢	長野	5,720
21位	新宿	東京	5,673
22位	那覇	沖縄	5,614
23位	姫路城	兵庫	5,449
24位	上野	東京	5,196
25位	登別	北海道	5,184
26位	東京中心部	東京	5,110
27位	金沢	石川	4,981
28位	高野山	和歌山	4,892
29位	お台場	東京	4,821
30位	難波	大阪	4,672

## 誘致戦略のポイント④

### 観光客の旅行実施プロセス



Copyright © 2017 JTB Communication Design, Inc. All Rights Reserved.

35



ご清聴ありがとうございました。

# 第1部

## 海外の旅行者の観光価値に対応した 瀬戸内海エコツーリズムの創生

・活動報告

『平成29年度 瀬戸内ツーリズム推進協議会活動報告』

上嶋英機 瀬戸内ツーリズム推進協議会 会長



# 瀬戸内ツーリズム推進協議会活動報告

平成29年度の活動報告



瀬戸内ツーリズム推進協議会  
会長 上嶋 英機

一般社団法人 濑戸内海エコツーリズム協議会 理事長

1

## ツーリズムの分類



### ・マスツーリズム

大量送客、大量消費型の観光

### ・エコツーリズム

地域の個性、個人志向の観光

・グリーンツーリズム 農業体験

・ブルーツーリズム 渔業体験

・フォレストツーリズム 森林体験

### ・ジオツーリズム： ジオパークでの体験

### ・サステイナブルツーリズム

持続可能な環境資源の保護

2



## 観光庁が進めている新たな観光分野

- ・産業観光(マスツーリズム)
- ・グリーンツーリズム
- ・エコツーリズム
- ・ヘルスツーリズム
- ・文化観光
- ・その他



## エコツーリズムの定義



自然環境や歴史文化を体験し、学ぶとともに、  
地域の自然環境や歴史文化の保全に責任を持  
つ観光のありかた。

『自然に基づいた活動』であり『教育的』で  
あり『持続可能』でなければ、エコツーリズ  
ムとは言えない

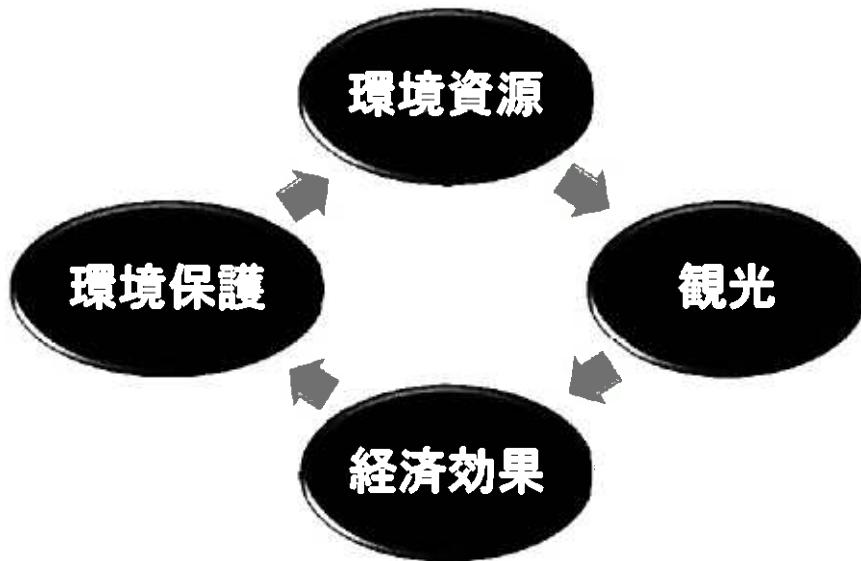
◆ 資源の保護 + 観光立地 + 地域振興



# 環境資源とエコツーリズムの可能性



エコツーリズムとは



自然環境や歴史文化を対象とし、それらを体験、学ぶとともに、対象となる地域の自然環境や歴史文化の保全に責任を持つ観光のありかた。



5

## エコツーリズムの意義・目的



- ・生物多様性の実態把握と保全・継承
- ・国立公園の利活用と管理に貢献
- ・地域文化の継承と参加
- ・地域の環境資源の認識(ブランド化)と活用
- ・環境観光産業としてのビジネス・雇用促進
- ・瀬戸内海の島嶼部の活性化
- ・島嶼部の無人化、過疎化を防止



6

# 日本のエコツーリズム導入の経緯



- 1996年 西表島で日本初のエコツーリズム協会が設立
- 1998年 日本エコツーリズム推進協議会設立  
(現・NPO日本エコツーリズム協会)
- 2004年 環境省エコツーリズム推進事業開始
- 2007年 「エコツーリズム推進法」成立  
→ 「観光立国推進基本計画」  
国土交通省・ニューエコツーリズム創出事業開始
- 2010年 生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)  
「愛知ターゲット」 → エコツーリズムの促進
- 2015年 濑戸内海環境基本計画の変更  
「自然景観及び文化的景観の保全」エコツーリズムの推進
- 2015年 濑戸内海環境保全特別措置法の改革  
エコツーリズムの推進



7

## 瀬戸内海エコツーリズムの推進活動



### 理念と目的

この協議会では、「瀬戸内海の生態系景観を見つめ自然と文化を探り、多様な自然を守る」ことを理念としたエコツアーを構築し実践し、自然環境の保全、地域コミュニティーの振興、新たな観光ビジネスの振興を目的する。

**エコツアーを通じて、地域環境(生態系景観)のあり方を考え、その保全・再生に取り組み、生物多様性の確保を目指す**



瀬戸内海の自然環境と歴史・文化を学ぶエコツアーの実施

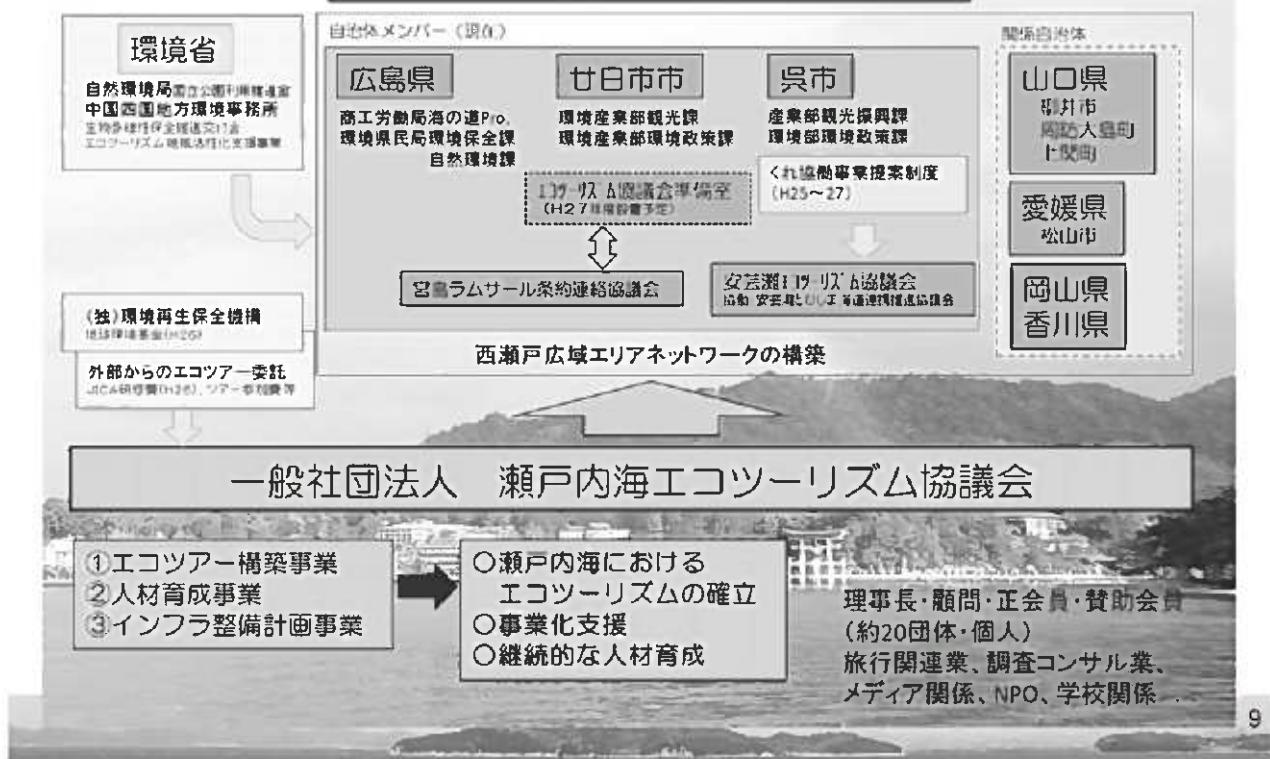


8

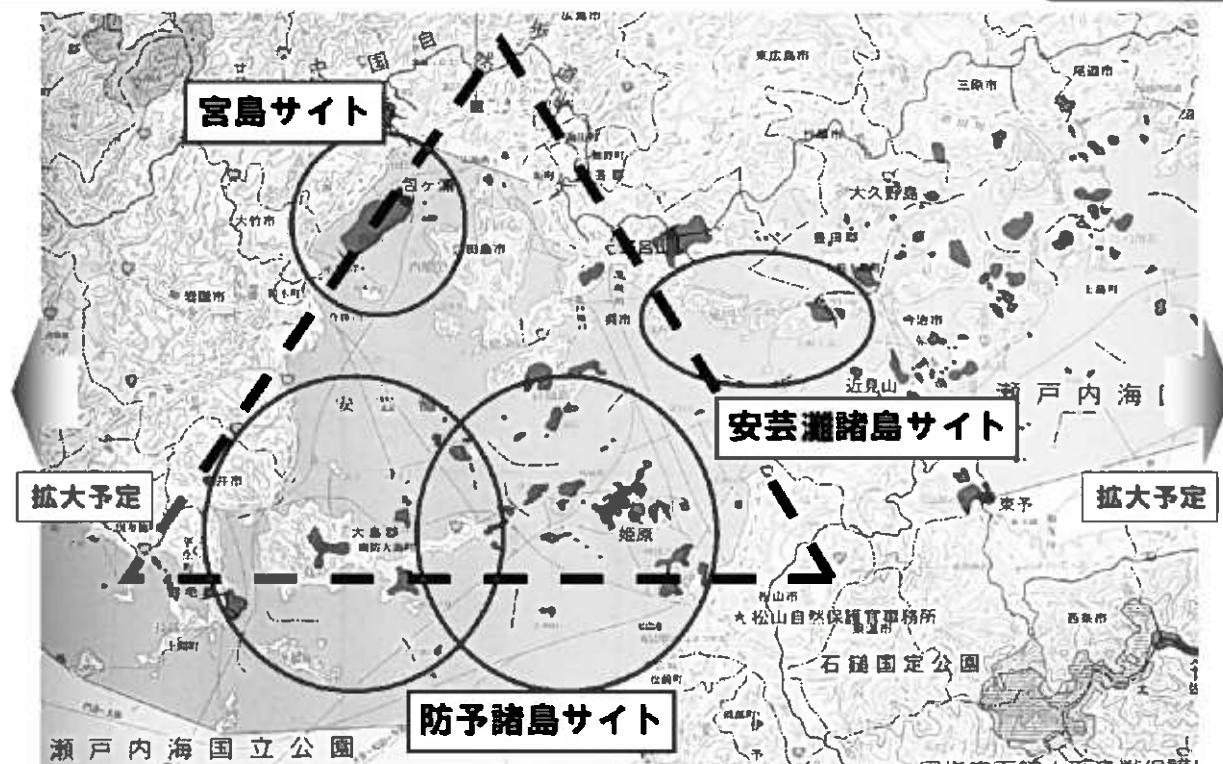
# スキーム



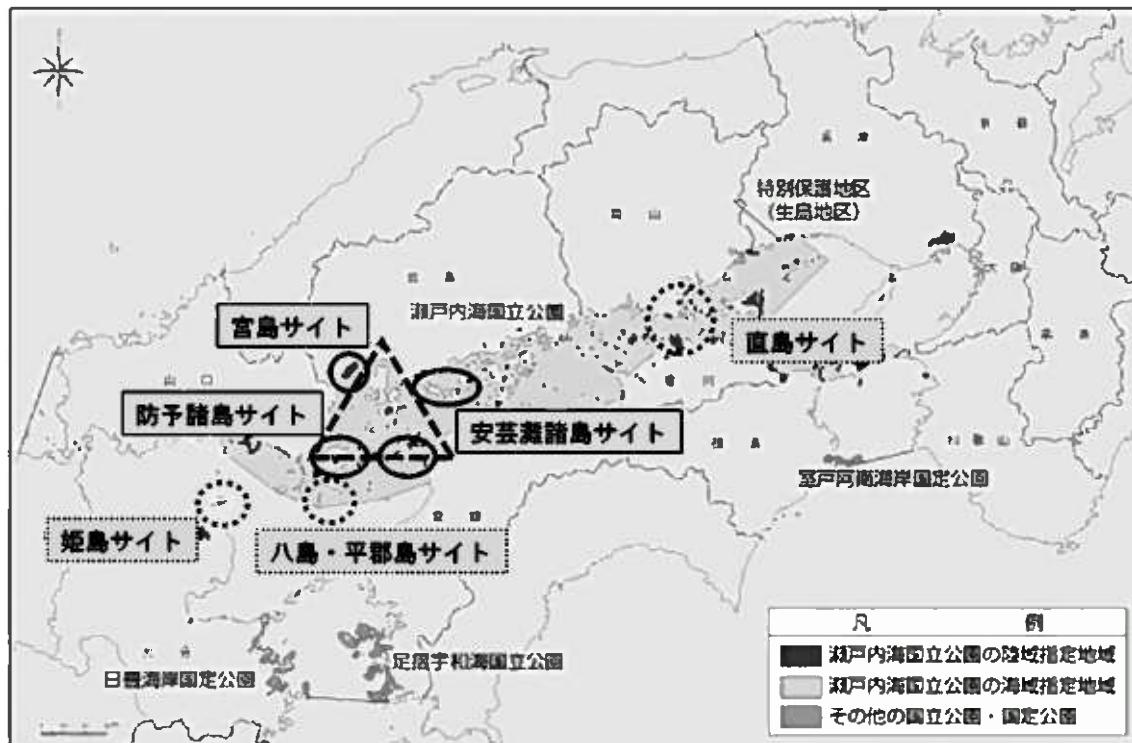
## 瀬戸内ツーリズム推進協議会



## 活動範囲 広島・愛媛・山口のトライアングル・エリア



# 活動範囲 大分・岡山・香川を加えた西瀬戸広域エリアへの拡大



11

## 活動内容



事業項目	目 標	主な活動
エコツアー構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人旅行者向けエコツアー開発</li> <li>国内旅行者向けのエコツアー開発</li> <li>新規サイトの開発（島嶼部）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮島、防予諸島、安芸灘諸島エコツアー</li> <li>・サイトマップやツアーガイドブックの作成（日本語版・英語版）</li> <li>・新規サイトの資源調査</li> </ul>
人財育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・養成研修「エコ塾」の開校</li> <li>・エコツーリズム資格認定制度</li> <li>・フォーラムの開催</li> <li>・専門ガイド（インターナショナルガイド）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコツアーとジョイントで「エコ塾」を開校</li> <li>・エコツーリズムフォーラムの開催</li> </ul>
施設整備と活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコツーリズムのための施設整備と地域活性化</li> </ul>	エコツアーでの施設活用
エコツーリズム推進全体構想の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・瀬戸内海エコツーリズムの事業化を促進させ、「西瀬戸広域エリア」のネットワークを構築</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮島エコツーリズム推進全体構想の策定</li> </ul>

12



- 1. 宮島エコツアー  
2回：8月. 9月**
- 2. 防予諸島エコツアー**
- 3. 宮島エコツーリズム推進全体構想の策定**



13

### 1. 宮島エコツアー



**宮島の海の自然体験と  
七つの神様をめぐるエコツアー**



**瀬戸内海国立公園  
ユネスコ世界遺産指定・ラムサール条約登録  
日本三景**



14

# 1. 宮島エコツアー



宮島の自然と歴史・文化を体験するエコツアー  
宮島の裏側に行ったりましたことがありますか？

下記よりご都合のよい日をお選び下さい。  
・2017年8月19日(土曜日)  
・2017年9月3日(土曜日)

料金 各回 元手品目 広島市品目  
運賃会員料 9,000  
運賃会員料 先着10名  
運賃料 大人￥5,000  
子供￥1,000

◆◆◆スケジュール◆◆◆

9:00 先ず島口広島市品目乗船  
9:15 岩手島付近で寄港  
10:20-11:00 石見瀬戸にて船内説明会  
11:00-12:00 腰細浦にて潮間帯生物観察  
12:00-13:00 昭和館  
13:00-13:30 青海苔浦へ着陸  
13:30-15:00 青海苔浦にてクジラ・スケッチ  
【木崎城跡・植物園】  
15:00-16:00 七貫島付近で大鳥居へ着陸  
16:00-17:00 大鳥居周辺にて船内説明会  
17:00-18:00 岩手島付近で寄港  
18:00-19:00 岩手島にて船内説明会

※各回に2名の船員が同行いたします。

## アクティビティー

- 宮島 七浦巡り
- 腰細浦 漂着ごみ観察・清掃、○腰細浦 潮間帯生物観察
- 青海苔浦 自然観察、○青海苔浦 小川のトレッキング

15

# 1. 宮島エコツアー\_8月



## ツアーパートナー

定員11名 : 一般参加者11名（広島県からの参加11名）

## ツアーコンポーネント

コーディネーター : 瀬戸内ツーリズム推進協議会（上嶋会長）  
運営スタッフ : (一社)瀬戸内海エコツーリズム協議会事務局  
: ひろでん中国新聞旅行株式会社  
傭船 : 有限会社 クジラダイビングサービス



16

# 1. 宮島エコツアー\_9月



## ツアーパートナー

定員10名 : 一般参加者11名（外国の方3名）

## ツアーコンポジット

コーディネーター : 濱戸内ツーリズム推進協議会（上嶋会長）

運営スタッフ : (一社) 濱戸内海エコツーリズム協議会事務局

: ひろでん中国新聞旅行株式会社

傭船 : 有限会社 クジラダイビングサービス



17

# 1. 宮島エコツアー\_8月



## 七浦神社（礼拝所）



18

# 1. 宮島エコツアー\_8月 宮島 七浦巡り



青海苔浦神社への参拝

19

# 1. 宮島エコツアー\_8月 鹿細浦 漂着ごみの観察



袋一杯のごみを回収

20

# 1. 宮島エコツアー\_8月 青海苔浦 生物観察



ハクセンシオマネキ発見！！



21

# 1. 宮島エコツアー\_9月 宮島 七浦巡り



各拠所で二礼二拍手一礼

22

# 1. 宮島エコツアー\_9月 腰細浦 トレイルと海浜清掃



腰細浦で海浜清掃

23

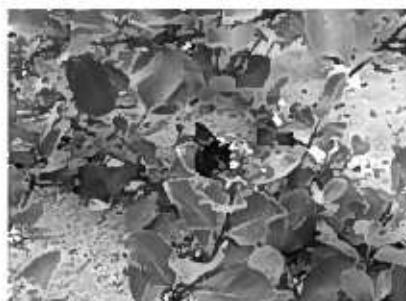
# 1. 宮島エコツアー\_9月 青海苔浦 昼食



ヒジキのお味噌汁とアナゴ飯

24

# 1. 宮島エコツアー\_9月 青海苔浦 生物観察 トレッキング



景色のスケッチ<sub>25</sub>

# 1. 宮島エコツアー\_9月 第六参拝所 須屋浦神社



シカと牡蠣棚がお出迎え！！

## 1. 宮島エコツアー ツアー参加者の声



- ・シーカヤックなど季節に応じたアクティビティがあればもっと人が来ると思う。
- ・水分補給など気配りがとても良く、安心して活動参加ができた。
- ・アナゴ弁当、手作り味噌汁 感激しました。
- ・宮島に来たことはあるが、一周したことはなかったので参加できてよかったです。
- ・行政とも連携して広報を強化してはどうか。
- ・経年変化をまとめたページがあった方がよい。
- ・フリータイムがもう少し欲しい。
- ・すぐに質問できるのが良かった。

27

## 2. 防予諸島（忽那諸島）エコツアー



### 忽那水軍の足跡をたどるエコツアー 1泊2日の旅

瀬戸内海國  
生態系の頂点 スナメリ

28

## 2. 防予諸島（忽那諸島）エコツアー



### 防予諸島

### 広島県

1日目: 11/3(金曜日)  
2日目: 11/4(土曜日)

### 山口県

前島

中島

野忽那島  
圓山展望台

情の瀬戸  
潮流觀測

### 愛媛県

29

## 2. 防予諸島（忽那諸島）エコツアー



文化の日 特別企画!  
くつむ 中島の文化を堪能しよう!  
**忽那水軍**  
の足跡をたどるエコツアー  
2017.11/3~11/4(予備日:11/4~11/5)  
～防予諸島周辺の1泊2日の滞在型ツア～  
定員:10名程度 最少催行人員:8名 先着順とさせて頂きます。  
参加費:大人￥15,000-(宿泊費、食事代、保険代等)  
・学生￥ 7,500-  
集合・解散場所:広島県側(マリーナホノフ) 8時集合  
山口県側(柳井港) 9時30分集合  
愛媛県側(三津浜港) 9時集合  
※宿泊は防予状況により、相談にてなることとございます  
お問い合わせは、問い合わせ先にご連絡下さい

#### 忽那水軍を知ろう!

愛媛県松山の仲村諸島(防予諸島)を本拠地にしていた水軍、忽那水軍。忽那諸島にあらん島(岩城跡)をレッキングして、忽那水軍の歴史を探訪しよう!

#### スナメリを探そう!

背ひれを持たないクジラの仲間のスナメリ。瀬戸内海の生態系の頂点に位置する彼らを探しに池に出よう!

#### ●お申込料・料金表

ひうでん中国新聞旅行	料金
●1泊2日滞在型ツア	15,000円(税込)
●1泊2日滞在型ツア	7,500円(税込)
●料金	15,000円(税込)
●料金	7,500円(税込)

### アクティビティー

- スナメリ、渦潮観察
- 防予諸島の探索
- 黒岩城跡トレッキング
- 中島歴史探索
- 桑名神社(絵馬)見学

### 得られたこと

- 地元NPO法人及び住民ガイドとの連携
- 滞在型エコツアーの構築
- 新規サイトの構築
- 参加者募集の方法と期間の課題

30

## 2. 防予諸島（忽那諸島）エコツアー



### ツアーパートナー

定員 10名 : 一般参加者 8名

### ツアーコンポジット

コーディネーター : 濱戸内ツーリズム推進協議会（上嶋会長）  
運営スタッフ : (一社) 濱戸内海エコツーリズム協議会事務局  
: ひろでん中国新聞旅行株式会社  
傭船 : 株式会社 アクアネットサービス



31

## 2. 防予諸島（忽那諸島）エコツアー



### ◎スナメリ観察



残念ながらスナメリは見れず・・・

32

## 2. 防予諸島（忽那諸島）エコツアー



### ◎情の瀬戸 涡潮観察



渦潮を間近で体感!!

33

## 2. 防予諸島（忽那諸島）エコツアー



### ◎野忽那島 散策



巨大な  
絵馬を発見



34

## 2. 防予諸島（忽那諸島）エコツアー



### ○中島で宿泊 よろいや旅館にて



地元ガイドによる忽那水軍の伝承を傾聴

35

## 2. 防予諸島（忽那諸島）エコツアー



### ○忽那八幡宮 散策



忽那島八幡宮へお参り、立派な樹木が神社を取り囲む

36

## 2. 防予諸島（忽那諸島）エコツアー



### ◎黒岩城跡 トレッキング



黒岩城跡トレッキング

37

## 2. 防予諸島（忽那諸島）エコツアー



### 桑名神社



桑名神社 絵馬の拝見

38

## 2. 防予諸島（忽那諸島）エコツアー



### ◎ツアー参加者の声

- ・単に美味しかった、良かったではなく、知識を持つ地元ガイドの意見を聞くことができ良かった。
- ・スナメリが見れなくて、残念だった。
- ・地元ガイドの話をもう少し聞きたかった。



39

## 3. 宮島エコツーリズム推進全体構想



### 宮島エコツーリズム推進全体構想



40

### 3. 宮島エコツーリズム推進全体構想



## エコツーリズム推進全体構想とは？

### エコツーリズムとは

観光旅行者が、自然観光資源について知識を有する者から案内または助言を受け、当該自然環境資源の保護に配慮しつつ当該自然観光資源と触れ合い、これに関する知識及び理解を深めるための活動

#### 背景

- ・環境問題への関心の高まり
- ・観光による自然への悪影響（踏み荒らし、ゴミ散乱、混雑等）

### 推進の枠組み

#### 基本理念

- ・自然環境への配慮
- ・観光振興への寄与
- ・地域振興への寄与
- ・環境教育への活用

政府がエコツーリズム推進の基本方針を策定

### 地域ぐるみの推進体制の構築

- ・市町村は、事業者、NPO 等、土地所有者、関係行政機関による協議会を組織できる。
- ・協議会はエコツーリズム推進全体構想を作成し、エコツーリズムを推進。
- ・△エコツーリズムの実施の方法、自然観光資源（動植物の生息地等）の保護指図を規定。

### 全体構想の認定・保護措置

- ・市町村は、主務大臣に対し、全体構想の認定を申請できる。
- ・認定された全体構想に係るエコツーリズムについては、由が広報に努めるとともに、各種許認可等で記載。
- ・市町村は、認定された全体構想に基づき、保護を図るべき特定自然観光資源を指定できる。
- ・△汚損・損傷等の禁止、利用者の数の制限等が可能。

\*主務大臣：環境大臣、国土交通大臣、農林水産大臣、文部科学大臣

41

### 3. 宮島エコツーリズム推進全体構想



## エコツーリズム推進全体構想とは？

### 全体構想が認定されるとできるようになること

#### 地域資源の保護

これまで法的に保護措置が担保されてこなかった自然観光資源についても「特定自然観光資源」に指定することで、汚損や損傷、除去、観光旅行者に著しく迷惑をかける行為を禁止するなどの保護措置を講じることができます。

#### 立ち入りの制限

必要に応じて、特定観光資源が所在する区域への立ち入り人数の制限を行うことができます。

#### 広報

国が、認定地域の取組を全国にPRします。

42

### 3. 宮島エコツーリズム推進全体構想

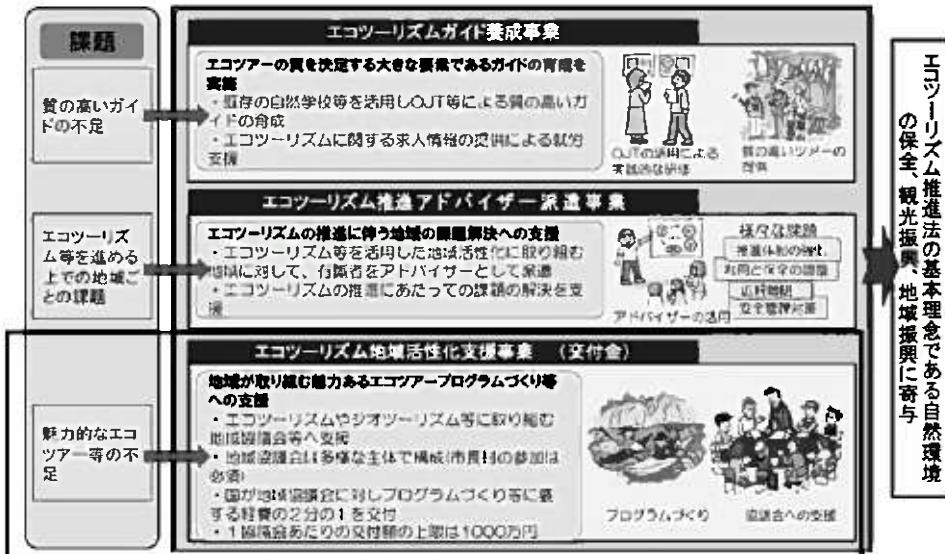


#### 環境省の取り組み

##### エコツーリズムを通じた地域の魅力向上事業（環境省）

～地域の自然や文化等をいかした地域活性化の取組への支援～

国立公園等において、自然観光資源を活用した地域活性化を推進するため、魅力あるプログラムの開発、ガイド等の人材育成などの地域のエコツーリズムの活動を支援する。



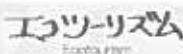
(環境省HPより引用、一部改変)

43

### 3. 宮島エコツーリズム推進全体構想



#### エコツーリズム推進法で認定された12団体



- ・上市まちのわ推進協議会
- ・愛媛県石鎚山系エコツーリズム推進協議会
- ・串間エコツーリズム推進協議会
- ・奄美群島エコツーリズム推進協議会
- ・てしかがえこまち推進協議会
- ・小笠原エコツーリズム推進協議会
- ・南丹市美山エコツーリズム推進協議会
- ・名張市エコツーリズム推進協議会
- ・鳥羽市エコツーリズム推進協議会
- ・谷川岳エコツーリズム推進協議会
- ・渡嘉敷村エコツーリズム推進協議会
- 及び座間味村エコツーリズム推進協議会
- ・飯能市エコツーリズム推進協議会



(環境省HP、一部改変)

44

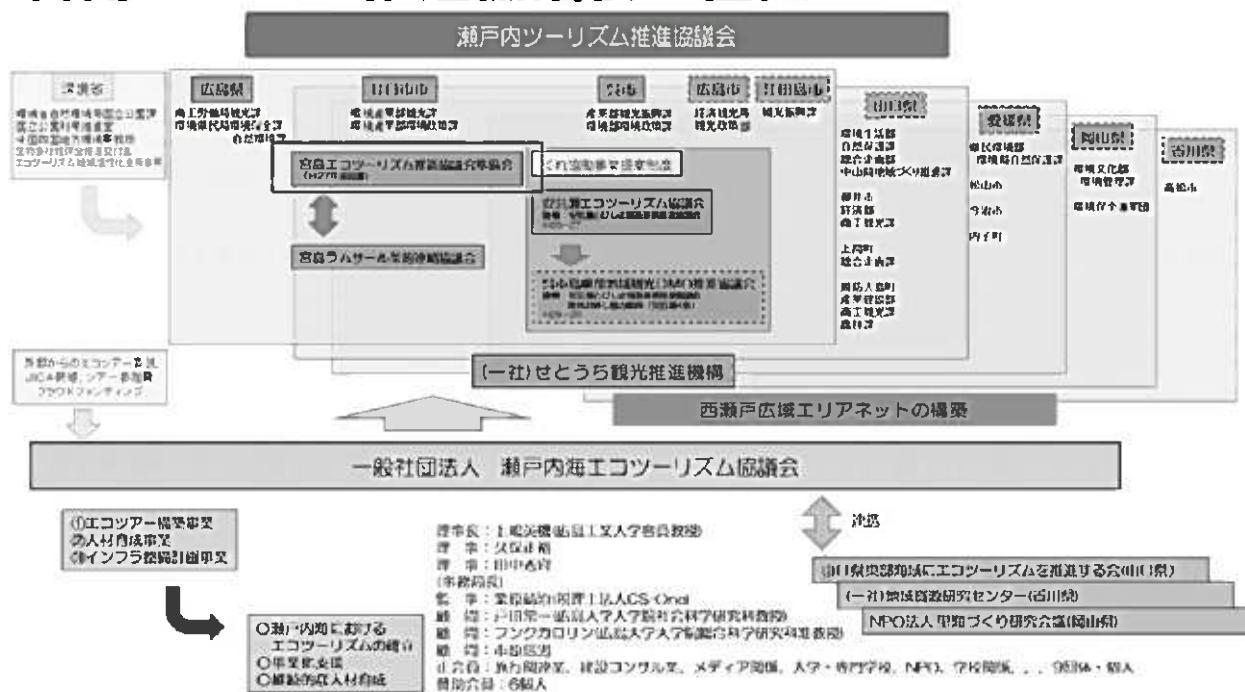
### **3. 宮島エコツーリズム推進全体構想 宮島エコツーリズム推進活動のねらい**



- ①宮島の資源の活用と保全を両立させるためのルール作りなど、合意形成や実践場を創出することが出来る。
  - ②地域全体で、エコツーリズムを推進していくことで、エコツアー事業者だけでなく、地域住民や一次産業、商業観光業など様々な主体が、エコツーリズムに対して共通の理解を持つことが出来る。
  - ③全体構想を認定された市町村は、全国的に大きなPRとなることで、観光客、特に外国人旅行者へのブランディング効果を上げることが出来る。



### 3. 宮島エコツーリズム推進全体構想 宮島エコツーリズム推進協議会の位置づけ



### 3. 宮島エコツーリズム推進全体構想



#### 宮島エコツーリズム推進協議会の活動経過

##### 平成27年度

H27. 5. 8 廿日市市長と上嶋理事長が準備会設立趣旨の協議

H27. 9.28 第1回準備会開催

- ・エコツーリズム及び全体構想策定の理解

H27.12.18 第2回準備会開催

- ・宮島での活動団体の把握、推進協議会メンバーの検討

##### 平成28年度

H28. 2.25 第3回準備会開催

- ・宮島エコツーリズム推進協議会メンバーの検討

H28. 8.29 第4回準備会開催

- ・宮島エコツーリズム推進協議会全体構想(案)の検討

H28.12. 5 第5回準備会開催

- ・協議会メンバーの検討、全体構想(案)の検討

47

### 3. 宮島エコツーリズム推進全体構想



#### 宮島エコツーリズム推進協議会の活動経過

##### 平成29年度

H29. 4.27 宮島エコツーリズム推進協議会 設立総会

H29. 6. 7 第2回宮島エコツーリズム推進協議会

- ・第1回全体構想策定ワークショップ

H29. 8.10 宮島エコツーリズム推進協議会(作業部会)

- ・第2回全体構想策定ワークショップ

H29.11.22 第3回宮島エコツーリズム推進協議会



設立総会



協議会



ワークショップ

48

## 第2部 パネルディスカッション

### コーディネーター

上嶋英機 濑戸内ツーリズム推進協議会 会長

山田知子 比治山大学 現代文化学部

マスコミュニケーション学科 教授

### パネリスト

広瀬正彦 日本政府観光局（JNTO）インバウンド戦略部

地域プロモーション連携室 室長

高山 傑 アジアエコツーリズムネットワーク 会長

岡村 清 広島県 商工労働局 ブランド推進部長

畠崎雅子 ひろしま通訳・ガイド協会 理事

為政伸彦 広島ゲストハウス 縁

## 第2部 パネルディスカッション

「観光による持続可能なまちづくりのために」  
～サステイナブル・ツーリズム(持続可能な観光)と  
世界の観光地域づくりの事例から～

高山 傑 アジアエコツーリズムネットワーク 会長



ASIAN  
ECOTOURISM  
NETWORK

# 観光による持続可能なまちづくりのために ～サステイナブル・ツーリズム(持続可能な観光)と 世界の観光地域づくりの事例から～

アジアエコツーリズムネットワーク 会長高山傑

Asian Ecotourism Network, Chair, Masaru Takayama

2017  
INTERNATIONAL YEAR  
OF SUSTAINABLE TOURISM  
FOR DEVELOPMENT

2017

International Year of  
Sustainable Tourism for Development

## 人口減少が主要国一の日本

図表：2000年を100とした将来の人口推計

	2012年推計		2015年推計		
	2050	2070	2050	2070	2100
世界全体	156	168	159	172	183
中国	108	97	106	94	79
日本	86	77	85	76	66
韓国	111	101	109	98	83
インド	155	157	162	166	158
インドネシア	154	156	152	154	148
ロシア	82	75	88	82	80
英国	124	129	128	134	140
イタリア	105	100	99	92	87
スペイン	120	111	110	101	94
フランス	124	128	120	123	128
ドイツ	87	78	91	84	77
メキシコ	150	149	159	160	144
ブラジル	132	127	136	131	114
米国	141	152	137	148	159

出所：United Nations "World Population Prospects: The 2012 & 2015 Revision"

出所:2015年国勢調査

# 2040年市町村将来推計 人口ランキング20

順位	市町村名	2040年推計人口	2010年人口	人口増減	増減率	2010年順位
1	14100 神奈川県横浜市	3,466,837	3,688,773	-221,936	-6.0	1
2	27100 大阪府大阪市	2,291,714	2,665,314	-373,600	-14.0	2
3	23100 愛知県名古屋市	2,088,107	2,263,894	-175,787	-7.8	3
4	01100 北海道札幌市	1,711,636	1,913,545	-201,909	-10.6	4
5	14130 神奈川県川崎市	1,475,587	1,425,512	50,075	3.5	8
6	40130 福岡県福岡市	1,439,182	1,463,743	-24,561	-1.7	7
7	28100 兵庫県神戸市	1,356,556	1,544,200	-187,644	-12.2	5
8	26100 京都府京都市	1,281,381	1,474,015	-192,634	-13.1	6
9	11100 埼玉県さいたま市	1,168,491	1,222,434	-53,943	-4.4	9
10	34100 広島県広島市	1,093,410	1,173,843	-80,433	-6.9	10
11	07100 石川県金沢市	983,593	1,045,536	-62,943	-5.9	11
12	12100 千葉県千葉市	886,472	961,749	-75,277	-7.8	13
13	13112 東京都世田谷区	858,818	877,138	-18,320	-2.1	14
14	40100 福岡県北九州市	784,162	976,846	-192,684	-19.7	12
15	27140 大阪府堺市	738,923	841,966	-103,043	-12.2	15
16	13120 東京都練馬区	720,768	716,124	4,644	0.6	21
17	22130 静岡県浜松市	670,555	800,866	-130,311	-16.3	17
18	15100 新潟県新潟市	668,345	811,901	-143,556	-17.7	16
19	43100 能本県能本市	659,133	734,474	-75,341	-10.3	18
20	13111 東京都大田区	659,131	693,373	-34,242	-4.9	23

## 2040年 広島県 の市町村 将来推計人口ランキング

出所:2015年国勢調査

順位	市町村名	2040年推計人口	2010年人口	人口増減	増減率	全国順位		
						2040年	2010年	2010年
	広島県	2,391,476	2,860,750	-469,274	-16.4			
1	34100 広島市	1,093,410	1,173,843	-80,433	-6.9	1	10	10
2	34207 横山市	389,797	461,357	-71,560	-15.5	2	46	42
3	34212 車両町	186,490	190,125	-3,645	-1.9	4	123	128
4	34202 吉市	161,954	239,973	-78,019	-32.5	3	138	107
5	34205 尾道市	102,790	145,202	-42,412	-29.2	5	227	188
6	34213 吉田市	89,410	114,038	-24,628	-21.6	6	264	252
7	34204 二原町	72,170	103,509	-31,339	-28.2	7	323	233
8	34302 府中町	42,350	50,442	-8,092	-16.0	9	513	544
9	34209 三次市	40,303	56,605	-16,302	-28.8	8	530	487
10	34208 三原市	27,238	42,563	-15,325	-36.0	10	686	619
11	34210 庄原市	24,553	40,244	-15,691	-39.0	11	730	646
12	34304 海田町	23,116	28,475	-5,359	-18.8	15	757	821
13	34214 安芸高田市	20,831	31,487	-10,656	-33.8	12	806	766
14	34211 大竹市	19,080	28,836	-9,756	-33.8	13	840	814
15	34307 鹿野町	17,651	24,533	-6,882	-28.1	17	873	878
16	34203 竹原市	17,109	28,644	-11,535	-40.3	14	880	818
17	34215 江田島市	13,816	27,031	-13,215	-48.9	16	950	835
18	34369 北広島町	13,527	19,969	-6,442	-32.3	18	960	952
19	34309 坂町	12,135	13,262	-1,127	-8.5	20	1008	1136
20	34462 世羅町	11,053	17,549	-6,496	-37.0	19	1043	1013
21	34545 神石高原町	5,082	10,350	-5,268	-50.9	21	1307	1218
22	34431 大崎上島町	4,378	8,448	-4,070	-48.2	22	1352	1292
23	34368 安芸太田町	3,227	7,255	-4,028	-55.5	23	1435	1352

※他の島内の市町村については、除外されています。合計1,683市町村

# 人口が減ることは悪いこと？

1900年の日本的人口は、約4,300万人

1958年の日本的人口は、約9,100万人

2000年の日本的人口は、約1億2,700万人



このペースで増えていったら

2100年の日本的人口は、約3億7,500万人？

しかし予測は、約6,400万人？(明治10年並)

出所：農林水産省ホームページ

## 国産品だけだと

あなかないっぱいにならないの？

私たちの生活では、さまざまな食材がいつもお腹に食っています。  
しかし、その「食べもの」すべてが、日本で作られているわけではありません。  
その多くは外国からの輸入品なのです。

牛乳・乳製品  
28%

果物  
43%

野菜  
80%

肉類  
9%

洋食



小麦  
13%

国産品  
だけだと  
いつもの食事は  
できないわ

ダイ子くん

## 国産品だけで作った食事



魚 60% 母子粥 (のり、わかめなど)  
大豆 (納豆、みそなど) 7%

メグちゃん

ママ

パパ

おじいちゃん

おばあちゃん

お父さん

お母さん

お兄さん

お姉さん

お孫さん

お嬢さん

食料自給率とは  
「食料自給率」とは、国内で消費される食  
べものが、どのくらい国内生産によってま  
かねているか、「自給できているか」を示す  
割合です。日本は食べ物の多くを輸  
入に頼っています。  
食料自給率は、品目によって異なりま  
す。例えば、日本国内でたくさん作られて  
いる米は100%となっていますが、外國で  
たくさん作られている肉類や大豆などで  
は低水準となっています。

日本の食べものについて  
もっと詳しく知りたいな  
みんなで日本の食料自給率を  
調べてみよう!  
Go!

## 観光地のイメージ



## 観光地のイメージ

15% Off  
3 Tours

LIVITALY'S  
THE BIG THREE  
COMBO

COUPON CODE: THEBIGTHREE2017

VENICE WALKING TOUR

EXPLORE the floating city with a tour of its canal-lined streets and of course a stop at St. Mark's Square

FLORENCE  
DISCOVER Florence for Michelangelo

TOUR the City  
June 2000  
comprised of  
ANY F

THE BIG THREE

Explore Florence, Venice. The big three are on every traveler's list and LIVITALY wants you to experience them with us! Get to know Florence & Venice with a walking tour and then fall in love with Rome any way you like by choosing ANY of our Rome tours. Whether it's a Catacombs Tour with a private guide or a Cooking Class with an Italian Nonna the choice is entirely yours.





# 観光地のイメージ



長野県  
Web site 信州

会 ホーム 検索 Googleカスタム検索 検索 文字サイズ・色合い変更 Foreign Language 組織案内

暮らし・環境 健康・福祉 教育・子育て 仕事・産業・観光 社会基盤 県政情報・統計

ホーム > 生活・環境 > 温暖化対策 > 県エネリガニ > エコ観光地づくりモデル事業について

更新日：2017年6月20日

エコ観光地づくりモデル事業について

1 趣旨・目的

諏訪地域及びビーナスライン周辺をモデル地域とし、電気自動車（以下、EV）と木質バイオマスエネルギーを活用して、環境を保全しながら観光地として発展する事業を推進し、得られた成果を全国へ普及展開することを目的とします。

2 推進体制

県やモデル地域の関係市町村、観光協会、自動車販売店やEV充電器販売業者などの企業、森林組合などで構成する「エコ観光地づくりモデル事業推進協議会」（以下、協議会）を設立し、協議会において事業化を推進します。

[PDF 協議会規約 \(PDF: 104KB\)](#)

[PDF 協議会規約 \(H28年2月時点\) \(PDF: 91KB\)](#)

また、県が人口減少を踏まえ、地域社会の活性化に向けた取組を展開するため策定した「長野県人口定着・確かな暮らし実現総合戦略」の施策の一環として位置付け、県の関係部や現地機関が一冊となって取り組みます。

## 山中湖エコツーリズム

Eco-tourism

ホーム 山中湖村とエコツーリズム 山中湖のエコツーリズム 山中湖の観光 エコツーリズムガイド

### ○ 持続可能な観光地づくりとエコツーリズム

#### ★ 山中湖のイメージ



あなたは山中湖に対してどのようなイメージを持っているでしょうか。富士五湖で行われたこれまでの調査結果によると、緑や自然が豊かで標高約1千mに位置していることから、ゆったりできる避暑地というイメージを訪問者の多くは持っているようです。また、テニスや乗馬ができるということから、スポーティでにぎわいのあるイメージがある一方で、俗化した雰囲気や人が多い、多すぎるといったマイナスのイメージも同時に持たれているようです。

2006年に約20年ぶりに見られた山中湖の全面結氷。冬には気温が氷点下20度近くまで下がる。

#### ★ 山中湖が直面する問題や課題

多くの人が訪れるることは、わが国有致の観光地・リゾートである山中湖にとって歓迎すべきことですが、過剰利用によって希少な動植物が減少し、ゴミや土壌の流出によって自然歩道が荒廃するなど、せっかくの観光資源が劣化するという問題が生じています。また、来訪者の期待や要求に応えていこうとするあまり、施設等を過剰に整備することによって景観破壊となってしまった例も見られます。さらに、車や人の多さによって、静かに自然を楽しめるなどの心理的な混雑も問題となっています。



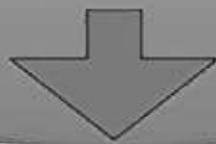
## 持続可能な観光地を目指して…

一般社団法人 田辺市熊野ツーリズムビューロー



## ● 観光戦略の基本スタンス

- ・「ブーム」より「ルーツ」
- ・「乱開発」より「保全・保存」
- ・「マス」より「個人」
- ・世界に開かれた「上質な観光地」に  
⇒ インバウンドの推進



持続可能で質の高い観光地「田辺市」！

和歌山県「田辺市」には世界文化遺産の  
熊野古道や温泉など、旅の魅力が満載。  
The Heart of Kumano Tourism City  
The Kumano Kodo and Onsen are just some of the travel highlights.  
...  
田辺を訪ねアーリアムビューロー TANABE City Kumano Tourism Bureau <http://www.tanabe-kumano.jp>

TANABE! A World Class Sightseeing Destination

# 田辺市! 世界的観光地

## 釜石市観光振興ビジョン

(案)

本ビジョンでは「観光を通じた震災復興の実現」を目指しています。しかし、釜石市は東日本大震災からの復興にとどまらず、さらに、将来へ都市を継続していく必要があります。そのために、サステナブルツーリズムの考え方を活用し、釜石市らしさを維持した持続可能性の実現を目指します。

### 第一項 サステナブルツーリズムの活用

サステナブルツーリズムは、地域の生活を持続するためのバランスを維持し観光を進めていくという考え方です。ここで「持続」するのは「観光」ではなく「都市（市民生活）」です。

例えば、持続可能性を考慮せずに、広く観光情報を発信することは施設や環境の収容（受入れ）可能人数以上の過度な訪客や、訪客可能範囲以上の施設投資等過度な都市開発を推し進めてしまう恐れがあります。

観光開発は、外部からの訪問者にとっての魅力を向上します。観光開発が進むと観光の満足度が高い地域として認知され、観光入込客数の増加へつながります。

一方で、観光開発が過度に進みすぎると地域資源の保全を阻害します。そして、大量の来訪者による市民生活の環境悪化が起ります。

そのため、地域資源を次世代へ継承するための学習・研究活動、保全活動が必要であり、それぞれのバランスを維持することで「持続可能な都市」となります。観光開発による過度な商業化を避けながら、地域資源を管理し、観光地本来の姿をバランスよく持続させることが必要になります。

## 釜石市観光振興ビジョン

### 第二項 國際基準の管理評価指標の導入

(案)

前項での考え方を実現するための方法として、「持続可能な都市」（良好な市民生活の持続）を形成するための具体的な指標について、制度設計とそれに対応する管理評価指標が設定されています。この制度・指標は、グローバル・サステナブル・ツーリズム協議会（GSTC）規定基準（国際的かつ持続可能な観光地の基準）によって、国連ミレニアム開発の目標である地球規模の課題に対応して作成されました。そのため、貧困の撲滅と環境の持続可能性についての、分野を横断した課題が基準の要として盛り込まれています。平成19年に、27団体で構成するネットワーク（グローバル・サステナブル・ツーリズム基準パートナーシップ）が設立され、基準の共同開発が始まりました。やがて平成20年に最初の基準がリリースされ、意見反映を経て最新版の「GSTC宿泊施設およびツアーオペレーター用基準バージョン2」が完成しました。この基準は、宿泊施設およびツアーオペレーターを対象に策定されたものですが、観光産業全般に適応することができます。国連が国際認証の導入を推進し世界約30カ国において同指標が導入されていますが、日本では導入・認証された地域はまだありません。

そこで、釜石市は日本国内で第一号となる国際基準を満たす管理評価指標の導入を目指していくこととします。国際認証の日本国内第一号の認証により、「釜石市型サステナブルツーリズム」は全国に先駆けた挑戦のモデルケースとして日本国内外からの注目が高まることが予想されます。国内外から広く注目されることで、市民の観光への関心の高まり、釜石市内を観察する団体や個人の来訪者数増加も期待できます。

モロッコ国際サステナブルツーリズムシンポ  
2016年11月10日-11月12日



[www.asianecotourism.org](http://www.asianecotourism.org) Join and engage with AEN from just USD20 a year



[www.asianecotourism.org](http://www.asianecotourism.org) Join and engage with AEN from just USD20 a year

<http://sdt.unwto.org/about-10yfp-stp>



2017 International Symposium  
and Annual Conference:  
**Empowering Tourism  
Destinations' Sustainability  
through Innovation**

Kasane, Chobe District, Botswana,  
7-9 December 2017

ボツワナ国際サステナブルツーリズム会議  
2017年12月7日-9日

2017  
INTERNATIONAL YEAR  
OF SUSTAINABLE TOURISM  
FOR DEVELOPMENT



GLOBAL STANDARDS  
FOR SUSTAINABLE  
TOURISM

Ministry of Culture, Sports  
and Tourism  
Botswana

botswana  
TOURISM

Celebrating «2017: International Year  
of Sustainable Tourism for Development»

**Calendar of events of 10YFP  
Sustainable Tourism Programme**

**2017 INTERNATIONAL YEAR OF SUSTAINABLE TOURISM FOR DEVELOPMENT**

**#IY2017 PILLARS:**

**INCLUSIVE AND SUSTAINABLE ECONOMIC GROWTH**

**FEBRUARY**

**06-07** Senboku-Akita Sustainable Tourism Forum  
[Read more] Akita | JAPAN  
Ecotourism Japan

Event type: Advocacy & awareness raising Relation with IY2017:

**MAY**

**11-12** GSTC Sustainable Tourism Training [Read more] Bangkok | THAILAND  
Global Sustainable Tourism Council (GSTC)  
Event type: Education with Projects  
Relation with IY2017:

**16** Products and Services International Project [Read more] Belo Horizonte | BRAZIL  
Belo Horizonte Tourism Board (BHTB)  
Event type: Advocacy & Awareness raising  
Relation with IY2017:

**18-21** PATA Annual Summit 2017 [Read more] Bangkok | THAILAND  
Pacific Asia Travel Association (PATA)  
Event type: Advocacy & Awareness raising  
Relation with IY2017:

**29-30** IBTCK Conference and Pitchfest [Read more] Iloilo | PHILIPPINES  
Global Ecotourism Network  
Event type: Advocacy & Awareness raising  
Relation with IY2017:



[www.asianecotourism.org](http://www.asianecotourism.org) Join and engage with AEN from just USD20 a year

**JUNE**

- 12-16** Project Management for Sustainable Development  
Event type: Capacity building  
Location: Bangkok, Thailand
- 14-15** Discover connections  
Event type: Capacity building  
Location: Bangkok, Thailand
- 14-15** Transforming Tourism Value Chains Conference & Workshop Programmes  
Event type: Capacity building  
Location: Manila, Philippines
- 27-28** Asia-Ecotourism Forum  
Event type: Capacity building  
Location: Manila, Philippines

**AUGUST**

- 01-11** Sajne Worldwide  
Event type: Capacity building  
Location: Kathmandu, Nepal
- 25-31** and Much Cultural Tourism Month And Research "India India" Day Ganga Nursing Ceremony  
Event type: Capacity building  
Location: Varanasi, India

**SEPTEMBER**

- 06-09** Global Sustainable Tourism Conference 2017  
Event type: Capacity building  
Location: Phnom Penh, Cambodia
- 04-08** Open City's Building Course on Sustainable Tourism Strategies for Local Development  
Event type: Capacity building  
Location: Phnom Penh, Cambodia
- 12-15** The Ecotourism and Sustainable Tourism Conference 2017  
Event type: Capacity building  
Location: Kathmandu, Nepal
- 14-15** Rediscover connections  
Event type: Capacity building  
Location: Bangkok, Thailand

**OCTOBER**

- 09-11** Project, People, Peace - International Conference on Sustainable Tourism  
Event type: Capacity building  
Location: Kathmandu, Nepal
- 13-14** Lake Victoria Environmental, Cultural and Art Festival 2017  
Event type: Capacity building  
Location: Lake Victoria, Kenya
- 17-19** East Africa's Sustainability Regional Policy Dialogue: Model up for Meeting ICP on Sustainable, Participatory & Inclusive  
Event type: Capacity building  
Location: Nairobi, Kenya
- 19-22** Lake Victoria Cultural Festival 2017  
Event type: Capacity building  
Location: Lake Victoria, Kenya

**NOVEMBER**

- 22-24** Conference on Sustainable Tourism in Brazil  
Event type: Capacity building  
Location: Rio de Janeiro, Brazil



[www.asianecotourism.org](http://www.asianecotourism.org) Join and engage with AEN from just USD20 a year

## グローバル観光フォーラム

ツーリズム EXPO ジャパン

### 全体テーマ

輝き続ける日本、そして世界  
～インバウンド4000万人時代の交流大国を目指して～

グローバル・ツーリズムの継続的な成長の中、日本の2016年の訪日外国人旅行者数は、2,400万人を記録し、今後も更なる増加が期待されています。持続的かつ調和のとれたグローバル・ツーリズムの成長には、国境を越えた更なる連携や相互理解が求められます。基調講演では、グローバルな視点から、今後のツーリズムの展望について講演していただきます。

国連は2017年を「持続可能な観光国際年」に制定しました

第2部は、UNWTOとの共催により、観光国際年のSustainable Tourism for Development を会合のテーマに世界各国の観光大臣、観光局長などにご登壇いただき、持続可能なツーリズムに対する各國の取り組みを発表していただきます。



開催プログラム  日本語のみ  英語のみ  日英 同時通訳有【アジア・ツーリズム・リーダーズ・フォーラム】  日英

お申込みはこちら &gt;

3ヵ年テーマ	持続可能な観光～アジアが世界をリードする～
2017年テーマ	持続可能なビジネス
日程	2017年9月21日（木）13:30～17:15
会場	東京ビッグサイト 会議棟6階 605/606会議室
内容	<p>国際旅行者の増加が世界で最も著しいアジアにおいて、ツーリズムの将来を担うリーダーが直接顔を合わせ、共通する課題を議論するとともに、実際に顕著な成果が得られた各国のベスト・プラクティスを共有する場として「アジア・ツーリズム・リーダーズ・フォーラム」を2016年に立ち上げ、2016～2018年の3年間のテーマとして「Sustainable Tourism for Development～アジアが世界をリードする」を掲げました。</p> <p>本フォーラムでは、サステイナブル・ツーリズム・ビジネスを実践する国内外の先駆者をお招きし、「サステイナブル」な旅行・観光関連の事業運営とはどのようなものか、事業が地域の持続可能な成長や観光の持続的な発展にどのような形で貢献しているのか、「サステイナブル」であることと企業の成長をどのようにバランスするかなど、業界のリーダーたちが抱いている課題に焦点を当てて議論を深めます。</p>

## GSTC導入と観光地認証に向けた

日本エコツーリズムセンターの  
取り組み

# GSTC導入の準備

- ・国際基準の日本語訳

検索「GSTC criteria  
Japanese」



- ・GSTCトレーナー登録



タイ・バンコクでのトレーナー研修

組織や地域が、GSTC基準を導入するための研修を実施できる「トレーナー研修に参加し、日本から3名がGSTCトレーナーとして登録された

## 国際認証公開研究会

### 第1回 コミュニティ・文化資源の 魅力の最大化、悪影響の最小化

【ゲスト】藤崎達也

稚内北星学園大学 准教授

Community



### 第2回 地域住民の社会的・経済的な恩恵の最大化

【ゲスト】二神真美 名城大学教授

Economy



### 第3回 環境に対する利益の最大化、悪影響の最小化

【日時】2016年10月14日(金)13:30-16:30

【場所】日能研恵比寿ビル6F

【ゲスト】熊谷嘉隆氏[くまがい・よしたか]

国際教養大学 アジア地域研究連携機構長・教授

Environment



### 第4回 持続可能性の高い計画の実施

【日時】2016年11月2日(水)13:30-16:30

【場所】日能研西日暮里校6F

【ゲスト】坂元英俊氏[さかもと・ひでとし]

島原半島観光連盟専務 2011年観光庁長官表彰受賞

Organization



# 国内の機運醸成



2014年度

- ◆8/21 奈良県  
サステイナブルツーリズム  
国際認証セミナー

- ◆1/30-2/1 和歌山県  
サステイナブルツーリズム国  
際認証 熊野フォーラム

2015年度

- ◆10/5-7 群馬県  
サステイナブルツーリズム国  
際認証 尾瀬片品フォーラム

2016年度

- ◆9/23ツーリズムEXPO

- ◆2/6-7 秋田県  
サステイナブルツーリズム国  
際認証 仙北フォーラム

2017年度

- ◆9/22ツーリズムEXPO

- ◆11/4-5 長崎県  
サステイナブルツーリズム国  
際認証 島原フォーラム

## 持続可能な観光地づくりの指導



11月5日長崎県島原半島(雲仙市・南島原市・島原市)



2月8日秋田県仙北市

### 「島原半島 持続可能な観光地域づくり宣言」

開港を含め、島原に生まれ、土官より開拓を続ける火山が作り出した  
貴重な地形や景観、豊かな海水に囲まれた島原半島。時には震災や豪雨の  
痛手といった自然の食害に向き合いながら、人々は次代を超えて暮らしき  
受け継ぎ、豊かな地域文化を育んできました。

2017年、国連「持続可能な開発のための持続可能な観光の国際年」に際し、島原半島で  
世界にむける持続可能な観光をさきがけで取り組み、60年後100年後にも続く  
持続可能な観光地づくりを目指すことをここに宣言します。

私たちも、島原半島の豊かな自然と、地域で守ってきた暮らしや文化をなんじ、  
承認をされ、世界へと広めていきます。

私たちも、地域振興でのごとをとらえ、地域の資源と産業を通して、  
世界からのお客様に感動いただける観光地づくりにつとめます。

私たちも、島原半島全体で、信んでおこなうべき持続可能な地域に  
なることをめざします。そして、島原半島の観光地づくりが競争力ある

平成29年1月5日



# 島原半島 持続可能な観光地域づくり宣言

2017年、国連「開発のための持続可能な観光の国際年」に際し、島原半島で世界に通じる持続可能な観光をさきがけて取り組み、50年後100年後にも続く地域づくりを目指すことをここに宣言します。

- ・ 私たちは、島原半島の豊かな自然と、地域で培ってきた暮らしや文化を重んじ、感謝を忘れず、後世へと伝えていきます。
- ・ 私たちは、地球規模でものごとをとらえ、地域の交流と滞在を通して、世界中からの旅人に感動いただける観光地域づくりにつとめます。
- ・ 私たちは、島原半島全体で、住んでよし訪れてよしの持続可能な地域になることをめざし、末永く協力し合い取り組みます。

平成29年11月5日

これからDMOに求められること

D - Destination 観光地  
M - Management 運営

- Marketing マーケティング
- Measuring 測定
- Monitoring 監視

O - Organization 組織



ASIAN  
ECOTOURISM  
NETWORK

## Contacts アジアエコツーリズムネットワーク

バンコク本部連絡先(英語かタイ語)

AEN Secretariat: [asianecotourismnetwork@gmail.com](mailto:asianecotourismnetwork@gmail.com)

or website contact form/facebook

国内連絡先

〒116-0013

東京都荒川区西日暮里5-38-5

NPO法人日本エコツーリズムセンター

TEL:03-5834-7966

FAX:03-5834-7972

[desk@ecotourism-center.jp](mailto:desk@ecotourism-center.jp)

<http://www.ecotourism-center.jp/>

gen  
Global Ecotourism Network

תודה Dankie Gracias شکری  
Спасибо Merci Takk  
Köszönjük Terima kasih Grazie Dziękujemy Dékojame  
Đakujeme Vielen Dank Paldies Kiitos Täname teid 謝謝  
**Thank You** Tak  
感謝您 Obrigado Teşekkür Ederiz Σας Ευχαριστούμε សូបណ្ឌុ  
Bedankt Děkujeme vám ありがとうございます Tack



[www.asianecotourism.org](http://www.asianecotourism.org) Join and engage with AEN from just USD20 a year

第2部  
パネルディスカッション

「瀬戸内海は国際観光客を魅了する」

畠崎雅子 ひろしま通訳・ガイド協会 理事

# 瀬戸内海は国際観光客を魅了する



2018年1月27日  
ひろしま通訳・ガイド協会  
理事 畠崎雅子

## 驚きのニュースが紹介された



## 宮島の国際化への取り組みが始まる

- ・ 団体旅行の観光客に加えて個人旅行の観光客を迎えたい。
- ・ 40代以上の人だけでなく、若者の観光客も迎えたい。
- ・ 國際観光客にも喜ばれる観光地でありたい。

## ひろしま通訳・ガイド協会

- ・ 通訳案内士国家試験の合格者で構成する非営利団体
- ・ 広島の国際化に対応するために1994年開催の広島アジア競技大会を控えた1992年に設立された
- ・ 当時の会員数は42名。25年を経て、現在は190名の会員を有している
- ・ 会員は個人で就業を行うほか、ボランティア通訳ガイドの支援プログラムや地域の国際化のプログラムに積極的に関与している

# 宮島の「看板」

- 「日本三景」

1643年に林春斎が「日本国事跡考」の中で宮島・天橋立・松島を紹介したと言われ、現在も日本人の中に広く知られている

- 「世界遺産」

1996年に広島市の原爆ドームとともに、宮島の厳島神社が世界遺産に登録された

- 「野生の鹿」

島内を野生の鹿が歩いている

## 国際観光客の視点

- 海、鳥居や社殿、山を一体として眺めている。

- 厳島神社、商店街に加えて、弥山や大聖院など自然の豊かな他の場所も見学したい。

- 宿泊した際の早朝、夜の宮島が特に人気。

- アメニティの完備。笑顔。

- スピリチュアリティ



# なぜ旅をするのか？

- ・インスピレーションを得るため
- ・宮島は、そして瀬戸内海は絶好の場



## 国際観光客注目の島

- ・宮島
- ・直島
- ・大久野島
- ・しまなみ海道



## 今後注目されるだろう島

- 周防大島
- 江田島
- 大崎上島
- とびしま海道
- 鞆の浦



## 国際観光地として必須項目

- 清潔な洋式トイレ
- 二次交通
- 良質な宿泊施設



# 今後の国際観光地

- ・ ウイン・ワイン

- ・ 三方良し



## 第2部

### パネルディスカッション

「ゲストハウス×広島ディープツアー」

為政伸彦 広島ゲストハウス 縁

# ゲストハウス×広島ディープツアーピー

広島ゲストハウス縁 為政伸彦  
平成30年1月27日



## 〈本日の流れ〉



- 1 ゲストハウスとは
- 2 広島ゲストハウス縁の取り組み
- 3 海外の旅行者を受け入れる上で感じたこと～現場より～

# 1 ゲストハウスとは ①特徴・現状



- ・交流が生まれやすい
- ・設備は必要最低限
- ・増え続けている  
→現在、広島市内に 18軒

## ②ゲストハウスの今後の動き

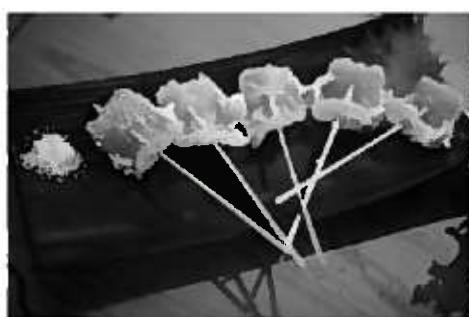


平成 30 年 2 月末  
全国ゲストハウスサミット  
開催予定  
@広島ゲストハウス縁

## 2 広島ゲストハウス縁の取り組み

- ①広島にこだわった食
- ②広島 2 3 市町サミット
- ③モニターツアー

### ①広島にこだわった食



ガイドブックには載っていない広島の食を  
楽しむことは、ここだけの貴重な体験

## ②広島 2 3 市町サミット



横のつながりを作り、もっと面白い広島に！

第一回：平成28年12月3日、第二回：平成29年7月8日

### ③モニターツアー



- 〈1〉湯来
- 〈2〉大崎上島
- 〈3〉竹原

## 〈1〉湯来 ◆日本の自然・田舎を体感する◆



‘風景の中’に入っていく感覺



自然の中で癒される

## 〈2〉大崎上島 ◆島の食文化と絶景温泉を堪能◆



地元の方との交流が良かった



これを上回る温泉には出会えない！

## 〈3〉竹原 ◆街並み保存地区散策と、大久野島◆



歴史の延長線上にいることを実感



アニメの世界に入ったみたい！

## モニターツアーまとめ



行きにくい場所に行ける



のんびりと、丁寧に  
町を知ることができる



現地の人々と交流が  
持てる

### 3 海外旅行者を受け入れる上で感じたこと ～現場より～

①「良い旅」にしてもらうための発見

②問題点

③今後、行政と協力したいこと

#### ①「良い旅」にしてもらうための発見



平和公園へ  
その後の意見シェアの場作り

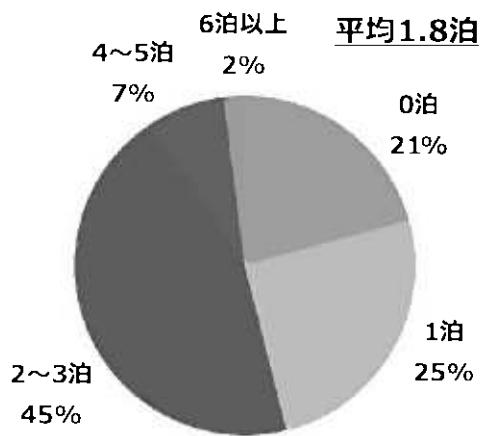


不安、不満な点の解消

## ②問題点

- 旅行業法や輸送の面
- 言語のスキル

広島県内での宿泊数



〈広島観光の課題〉  
0泊の観光客が2割

資料：吉原俊朗  
インバウンドの宿泊事情—Youはいつまで広島に？—  
平成29年12月11日

## ③今後、行政と協力したいこと



- 小規模ツアーの実現
- 2~3市町が連携を深めるための場づくり

# Hiroshima Peace Village



究極の目的は「世界平和」  
それは対話から

ご清聴ありがとうございました。

## 第7回エコツーリズムフォーラム2018 講演集 平成30年1月27日

主催：瀬戸内ツーリズム推進協議会

【構成メンバー：広島県、呉市、廿日市市、一般社団法人 瀬戸内海エコツーリズム協議会】

後援：環境省中国四国地方環境事務所、EPOちゅうごく（環境省中国環境パートナーシップオフィス）、一般社団法人 中国経済連合会、NPO法人日本エコツーリズム協会、一般社団法人 日本旅行業協会、株式会社 中国新聞社、学校法人鶴学園 広島工業大学、学校法人ひらた学園 I W A D 環境福祉リハビリ専門学校

協力：NPO法人自然環境ネットワーク S A R E N 、NPO法人自然と釣りのネットワーク、ひろでん中国新聞旅行株式会社、日本ミクニヤ株式会社、総合技研株式会社、株式会社 Gun 地域システム研究所



瀬戸内ツーリズム推進協議会  
事務局：一般社団法人 瀬戸内海エコツーリズム協議会

<http://setonaikai-ecotourism.jimdo.com/>

〒734-0013 広島県広島市南区出島1-11-14  
TEL : 082-259-3371 FAX : 082-259-3372